



一般選抜 2026年度 学生募集要項

	学部・学科	出願期間	選抜期日	合格者発表	入学手続締切日
前期日程	共同教育学部	2026年 1月26日(月) ※2月4日(水)	2月25日(水)	3月7日(土)	3月15日(日)
	情報学部				
	医学部医学科				
	医学部保健学科 (看護学専攻)				
	医学部保健学科 (看護学以外の専攻)				
理工学部		2月25日(水)			
後期日程	情報学部 医学部保健学科 理工学部		3月12日(木)	3月20日(金・祝)	3月27日(金)

※インターネット出願ページでの入力、入学検定料の支払いは、
2月3日(火)12:00までです。

必ずお読みください

群馬大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

<入学者選抜の方針・方法>

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多面的な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供します。また、本学の国際化推進基本計画に基づいて、海外からの留学生を積極的に受け入れる方針の下、受験機会を提供します。

本学の教育の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般選抜（前期・後期）、総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜、3年次編入学試験等の入学試験を実施します。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入学共通テスト、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に可否を判定します。

各学部・学科（専攻）の入学者受入の方針については、
本学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/admission/g3000/>）をご覧ください。

「主体性・協働する態度」の評価について

群馬大学では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価については、以下のとおり取り扱います。

- ・面接を課す選抜については、面接時に主体性を評価します。
- ・面接を課さない選抜については、合否ラインで受験者が同点で並んだ場合、調査書等により、主体性を評価します。

本募集要項の概要について

この要項は、2026年度群馬大学一般選抜を受験する方のために作成したものです。

一般選抜は、前期日程・後期日程に入学試験を実施する分離・分割方式でそれぞれ入学者を募集し、選抜を行います。

選抜方法は、本学の各学部・学科等が指定する学力検査（大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テスト）、小論文、面接、実技検査を組み合わせ、更に調査書の内容を加え総合判定することを基本とします。具体的な教科・科目等については、各学部・学科・類・専攻等ごとに定めています。

共同教育学部における入学者選抜の変更について

共同教育学部では、全ての専攻において、一般選抜後期日程を廃止します。それに伴い、一部の専攻において、一般選抜前期日程の募集人員が変更となります。詳しくは、1ページをご確認ください。

医学部保健学科における入学者選抜の変更について

医学部保健学科の一般選抜について、以下のとおり変更します。

- ①前期日程において、小論文を廃止し、新たに教科・科目に係る個別テストを課します。看護学専攻については外国語及び面接を課します。検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻については、数学、理科、外国語を課します。
- ②後期日程において、全専攻で小論文を廃止し、新たに面接を課します。
- ③上記①②の変更に伴い、一部の専攻において、一般選抜の募集人員が変更となります。詳しくは1ページをご確認ください。
- ④前期日程及び後期日程において、全専攻で配点及び試験日程が変更となります。詳しくは30～32ページをご確認ください。

目 次

◎群馬大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 入学定員（募集人員）	1
2. 出願資格等	2
3. 出願手続	7
4. 受験票について	14
5. 選抜方法	14
I 共同教育学部	
1. 出願方法	15
2. 選抜方法	16
II 情報学部	
1. 出願方法	22
2. 選抜方法	22
3. プログラムについて	24
III 医学部	
1. 出願方法	25
2. 選抜方法	29
IV 理工学部	
1. 出願方法	33
2. 選抜方法	33
3. 類及びプログラムについて	35
6. 障害等のある入学志願者との事前相談について	37
7. 合格者発表	37
8. 追加合格	37
9. 欠員補充第2次募集	38
10. 受験心得	38
11. 入学手続等	39
12. 2026年度入試情報開示について	41
13. 入学志願者の個人情報保護について	42
14. 入試過去問題の利用について	43
15. 一般的注意事項について	43

◎試験場までの交通案内 44

[添付書類]

- 前期日程出願用書類等

1. 入学定員（募集人員）

学部	学科・課程・専攻・類 [出願区分]		入学定員	募 集 人 員						
				注1 総合型	注2 学校推薦型	帰国生	社会人	私費 外国人 留学生	一般選抜	
									注3 前期日程	後期日程
共同教育学部	学校教育教員養成課程	人文社会系	国語専攻	—	7	—	—	若干名	14	—
		社会専攻	2	5	若干名	—	若干名	15	—	
		英語専攻	—	5	—	—	若干名	10	—	
		自然科学系	数学専攻	5	3	若干名	—	若干名	13	—
		理科専攻	3	4	若干名	—	若干名	15	—	
		技術専攻	2	1	—	—	若干名	6	—	
		芸術・生活・健康系	音楽専攻	3	3	—	—	若干名	7	—
		美術専攻	—	3	若干名	—	若干名	9	—	
		家政専攻	—	4	—	—	若干名	8	—	
		保健体育専攻	—	6	—	—	若干名	11	—	
		教育人間科学系	教育専攻	—	2	—	—	若干名	3	—
		教育心理専攻	—	2	—	—	若干名	3	—	
	特別支援教育専攻	—	6	若干名	—	若干名	10	—		
計			190	15	51	若干名	—	若干名	124	—
情報学部	情報学科		170	注4 若干名	注5 50	若干名	若干名	若干名	96	注6 24
	計			170	若干名	50	若干名	若干名	若干名	96
医学部	医学科	[一般枠]	90	—	25	若干名	—	若干名	65	—
		[地域医療枠]	0(20)	—	0(12)注7	—	—	—	0(8)注7	—
		小計	90(110)	—	25(37)	若干名	—	若干名	65(73)	—
	保健学科	看護学専攻	80	—	30	若干名	若干名	若干名	35	15
		検査技術科学専攻	40	—	10	若干名	若干名	若干名	18	12
		理学療法学専攻	20	—	8	若干名	若干名	若干名	8	4
		作業療法学専攻	20	—	8	若干名	若干名	若干名	10	2
小計			160	—	56	若干名	若干名	若干名	71	33
計			250(270)	—	81(93)	若干名	若干名	若干名	136(144)	33
理工学部	物質・環境類		285	注8 5名 若干名	注10 90	若干名	—	若干名	162	28
	電子・機械類		185	注9 7名 若干名	注10 55	若干名	—	若干名	105	18
	計			470	12名 若干名	145	若干名	—	若干名	267
合計			1,080 (1,100)	27	327 (339)	若干名	若干名	若干名	623 (631)	103

- 注1 総合型選抜の入学手続者が募集人員に満たない場合は、原則として、学校推薦型選抜の募集人員に、この満たない人数を加えます。
- 注2 学校推薦型選抜の入学手続者が募集人員に満たない場合は、原則として、前期日程の募集人員に、この満たない人数を加えます。
- 注3 前期日程の募集人員には、帰国生選抜及び社会人選抜の募集人員若干名を含みます。
- 注4 iTFL 入試及び外国人生徒等入試の募集人員です。iTFL 入試は情報学部情報学科データサイエンスプログラム及び計算機科学プログラムにおいて募集します。
- 注5 情報学部情報学科の学校推薦型選抜の募集人員には、プログラム特別枠最大で20名(各プログラム最大5名)及びGFL 特別枠若干名を含みます。
- 注6 情報学部情報学科の後期日程の募集人員24名は、概ね小論文重視型12名及び大学入学共通テスト重視型12名とします。
- 注7 医学部医学科の地域医療枠の募集人員については、医学部臨時定員増の認可申請中であり、申請が認められた場合、()内の募集人員となります。
- 注8 専門学科・総合学科特別選抜の募集人員は5名、外国人生徒等入試の募集人員は若干名です。
- 注9 専門学科・総合学科特別選抜の募集人員は7名、iTFL 入試及び外国人生徒等入試の募集人員は若干名です。
- 注10 理工学部各類の学校推薦型選抜の募集人員には、GFL特別枠若干名を含みます。

2. 出願資格等

○出願資格

次の①から⑩のいずれかに該当し、令和8年度大学入学共通テストの本学が指定する教科・科目を受験した者

- ① 高等学校を卒業した者又は2026年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 中等教育学校を卒業した者又は2026年3月31日までに卒業見込みの者
- ③ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は2026年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2026年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は2026年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2026年3月31日までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）又は合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑨ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により本学以外の大学に入学した者で本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑩ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達するもの

※上記⑨又は⑩によって本学への出願資格を得ようとする者は、本学の入学資格審査を受け認定を得る必要があります。

詳細については、本学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/>）の入試情報を参照するか、本学学生受入課 [g-admission@ml.gunma-u.ac.jp] へ問合せてください。

○医学部医学科地域医療枠の対象者要件

医学部医学科地域医療枠の出願資格は、前述の出願資格のほか、「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について」（25ページ）に示す対象者要件に該当する者とします。

○大学入学共通テストの受験を要する教科・科目について

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、次ページに示す表のとおりです。

なお、過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

注意事項

- (1) 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合には、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか2つの内容の問題を選択解答します。
- (2) 「地理歴史」及び「公民」について、以下の組合せを選択することはできません。
 - ・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。
 - ・『地理総合／歴史総合／公共』を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。
- (3) 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択解答します。
- (4) 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答します。

学部・日程・学科・ 課程・系・専攻名		大学入学共通テストの受験を要する教科・科目			受験を要する 教科・科目数		
		教科	科目				
共同教育学部	前期日程	人文社会系	国語専攻 社会専攻 英語専攻	国語	『国語』	必須	6教科7科目 又は 7教科7科目
				地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	から2	
				公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』(再掲)		
				数学	①『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	から1	
					②『数学Ⅱ、数学B、数学C』		
				理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	から1	
				外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	から1	
				情報	『情報Ⅰ』	必須	
	自然科学系	数学科専攻 理工科専攻 技術専攻	国語	『国語』	必須	6教科8科目	
			地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	から1		
			公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』(再掲)			
			数学	①『数学Ⅰ、数学A』	必須		
				②『数学Ⅱ、数学B、数学C』	必須		
			理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	から2		
			外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	から1		
			情報	『情報Ⅰ』	必須		
芸術・生活・健康系	音楽専攻 美術専攻 家政専攻 保健体育専攻	国語	『国語』	必須	6教科6科目		
		地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	から1			
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』(再掲)				
		数学	①『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	から1			
			②『数学Ⅱ、数学B、数学C』				
		理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	から1			
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	から1			
		情報	『情報Ⅰ』	必須			
教育人間科学系	教育専攻 教育心理専攻 特別支援教育専攻	国語	『国語』	必須	6教科7科目 又は 7教科7科目		
		地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	から2			
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』(再掲)				
		数学	①『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	から1			
			②『数学Ⅱ、数学B、数学C』				
		理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	から1			
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	から1			
		情報	『情報Ⅰ』	必須			

I 共同教育学部

(1) 『人文社会系』について

- ① 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ② 「理科」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(2) 『自然科学系』について

- ① 「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(3) 『芸術・生活・健康系』について

- ① 前期日程の各専攻における「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- ② 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ③ 「理科」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

(4) 『教育人間科学系』について

- ① 「数学」について、2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- ② 「理科」について、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。

学部・日程・学科・ 類・課程・系・専攻名		大学入学共通テストの受験を要する教科・科目			受験を要する 教科・科目数	
		教科	科目			
情報学部	前期日程・後期日程	情報学科	国語	『国語』	必須	6教科8科目 又は 7教科8科目
			地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	から2	
			公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』(再掲)		
			数学	①『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	から1	
				②『数学Ⅱ、数学B、数学C』	必須	
			理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	から1	
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	から1			
	情報	『情報Ⅰ』	必須			
	b	国語	『国語』	必須	6教科8科目	
		地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	から1		
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』(再掲)			
		数学	①『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	から1		
②『数学Ⅱ、数学B、数学C』			必須			
理科		『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	から2			
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	から1				
情報	『情報Ⅰ』	必須				
医学部	前期日程	医学科	国語	『国語』	必須	6教科8科目
			地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』	から1	
			公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』		
			数学	①『数学Ⅰ、数学A』	必須	
				②『数学Ⅱ、数学B、数学C』	必須	
			理科	『物理』、『化学』、『生物』	から2	
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』	から1			
	情報	『情報Ⅰ』	必須			
	後期日程	保健学科 (看護学専攻)	国語	『国語』	必須	6教科7科目
			地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	から1	
			公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』(再掲)		
			数学	①『数学Ⅰ、数学A』	必須	
②『数学Ⅱ、数学B、数学C』				必須		
理科			『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』 ※次ページ「3 医学部(2)」を確認してください。	から1		
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	から1				
情報	『情報Ⅰ』	必須				
後期日程	保健学科 (看護学以外の専攻)	国語	『国語』	必須	6教科8科目	
		地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	から1		
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』(再掲)			
		数学	①『数学Ⅰ、数学A』	必須		
			②『数学Ⅱ、数学B、数学C』	必須		
		理科	『物理』、『化学』、『生物』	から2		
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	から1				
情報	『情報Ⅰ』	必須				
理工学部	前期日程・後期日程	物質・環境類 電子・機械類	国語	『国語』	必須	6教科8科目
			地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	から1	
			公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』(再掲)		
			数学	①『数学Ⅰ、数学A』	必須	
				②『数学Ⅱ、数学B、数学C』	必須	
			理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	から2	
外国語	『英語』	必須				
情報	『情報Ⅰ』	必須				

2 情報学部

- (1) 利用教科・科目は、前期・後期とも a 又は b のいずれかの型になります。
- (2) 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について、a、b の型を超えて受験（「地理歴史」、「公民」から 2 科目かつ「理科」から 2 科目を受験）した場合は、「地理歴史及び公民の第 1 解答科目」の成績、「理科の第 1 解答科目」の成績及び「他の 2 科目のうち高得点の科目」の成績を用います。

3 医学部

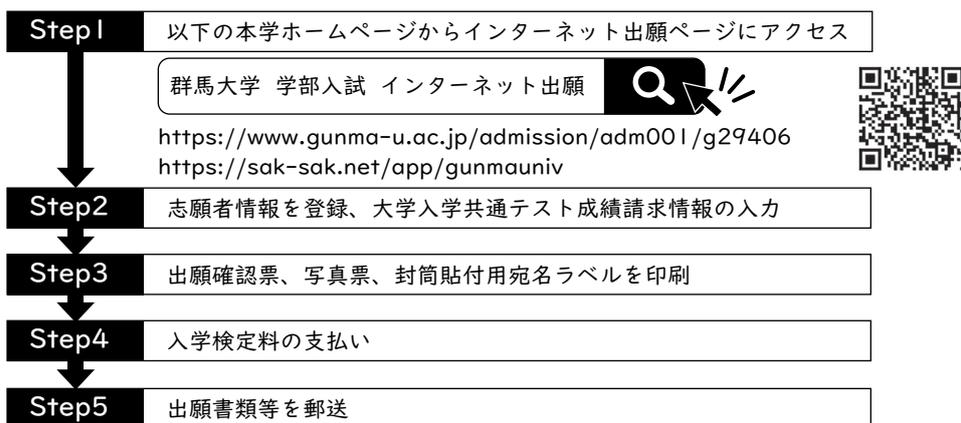
- (1) 「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験している場合は、第 1 解答科目の成績を用います。
- (2) 看護学専攻において『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」）のうち、2 つを選択解答します。
- (3) 看護学専攻において、「理科」について、2 科目受験している場合は、第 1 解答科目の成績を用います。

4 理工学部

- 「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験している場合は、第 1 解答科目の成績を用います。

3. 出願手続

(1) 出願方法



※メール受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがありますので、ドメイン(@sak-sak.net)を受信指定してください。

注意事項

- インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払いを行っただけでは出願手続き完了にはなりません。以下の期間内必着で必要な出願書類等を簡易書留速達により郵送する必要があります。前期日程と後期日程の両方に申し込む場合は、それぞれインターネットでの入力が必要となります。
- インターネット出願ページでの志願者情報登録後から、48時間以内に入学検定料を支払う必要があります。
- 上記1及び2を考慮し、早めにインターネット出願を行ってください。
- 簡易書留速達以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任は負いません。
- 志願者情報の入力時に、大学入学共通テスト成績請求情報の入力が必要となります(本学はWeb方式を採用します。)。共通テスト出願サイトのマイページ上にある「申込番号」を確認し、本学のインターネット出願ページ上で「申込番号」、「ユーザーID」、「パスワード」を入力してください。
なお、大学入学共通テストの成績請求情報の提供区分は「国公立前期日程用」又は「国公立後期日程用」となりますので、ご注意ください。
- 特別な事情がある場合については、2026年1月19日(月)17時15分までに下記へ連絡してください。
群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

(2) 出願期間及び入学検定料納入期間

事項	期間
インターネット入力及び入学検定料の支払	2026年1月23日(金)11時から 2月3日(火)12時まで
出願期間 (提出が必要な出願書類等の郵送)	2026年1月26日(月)から 2月4日(水)まで(必着)

(3) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000円

インターネット出願ページで選択・入力した支払方法により、支払手続を行ってください。

志願者情報登録後から48時間以内に支払う必要があります。

なお、前期日程と後期日程の両方に申し込む場合は、それぞれに入学検定料を納付してください。

入学検定料の他に別途必要な事務手数料は、志願者負担となります。

検定料免除を申請する場合は、支払方法選択画面で「検定料免除」を選択してください。

なお、検定料の免除については10ページを参照してください。

◆現金でのお支払い方法 - コンビニエンスストア -

ローソン



Loppi△

1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定するを押してください。
5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

ファミリーマート



Famiポート△

1. Famiポートのトップ画面にある「代金支払い」を押してください。
2. 代金支払い一覧の「各種番号をお持ちの方はこちら」を押してください。
3. ご案内画面の「番号入力画面に進む」を押してください。
4. お支払い受付番号を入力し、OKボタンを押してください。
5. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
6. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。
7. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

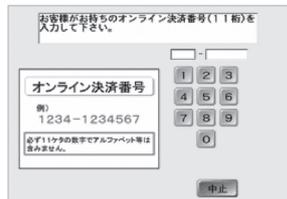
セブン-イレブン



レジ△

1. セブン-イレブン代金収納サービス払込票URLから「インターネットショッピング払込票」を印刷するか、払込票番号を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
2. 「インターネットショッピング払込票」を従業員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、払込票番号を伝え、お支払いください。

デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア



レジ△

1. オンライン決済番号が表示された画面を印刷するか、オンライン決済番号を控えて、お近くのデイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストアのレジへ。
2. 店員に、印刷した用紙を手渡すか、「オンライン決済」であることを告げてください。
3. レジの画面にオンライン決済番号を入力してください。
4. 内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押していただき、代金をお支払いください。

ミニストップ



Loppi△

1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押してください。
5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

セイコーマート



クラブステーション△

1. クラブステーションのトップ画面左下の「インターネット受付」を押してください。
2. お支払い受付番号を入力し、次へすむボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、印刷ボタンを押してください。
5. 決済サービス払込取扱票・払込票兼受領証・領収書の3枚が出力されますので、レジでお支払いください。

(4) 入学検定料の返還について

既納の検定料は原則として返還しません。

ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続により返還します。

また、医学部医学科の第1段階選抜不合格者、大学入学共通テスト科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合については、「国立大学法人群馬大学授業料その他の費用に関する規程」により13,000円を返還します。

返還に当たっては便せん等を用い、次のア～オを明記した検定料返還申出書を作成して群馬大学財務部経理課へ郵送してください。

群馬大学一般選抜〇〇日程試験検定料返還申出書
ア 返還申出の理由
イ 氏名（フリガナ）
ウ 郵便番号、現住所
エ 連絡電話番号
オ 志望学部

返還申出書送付先

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

群馬大学財務部経理課収入係 電話 027-220-7062

返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。

(5) 入学検定料の免除について

次の1～3いずれかに該当する志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。

検定料の免除の対象者

1. 東日本大震災に係る特別措置

(1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
- ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者

(2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

2. 風水害等の災害に係る特別措置

(1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
- ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者

(2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）をご確認ください。

3. ウクライナ情勢を受けて避難した学生の教育研究活動の継続を支援するために受け入れた者に係る特別措置

(1) 今般のウクライナ情勢を受けて避難した学生で、学長が受け入れを許可した者

上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課〔電話027-220-7149〕まで連絡してください。URL:(<https://www.gunma-u.ac.jp/>)

また、インターネットでの入力の際は、支払方法選択画面で「検定料免除」を選択してください。

(6) 提出が必要な出願書類等

前期日程、後期日程の両方に出願する者は、それぞれの日程ごとに提出封筒を準備して、次に掲げる書類等を提出してください。
 なお、出願書類等に不足等がある場合、出願を受け付けることができませんので、注意してください。

出願書類等	対象者	摘要
①出願確認票	全員	インターネット出願ページの出願登録完了画面からA4サイズで印刷してください。
②写真票		インターネット出願ページの出願登録完了画面からA4サイズで印刷してください。なお、以下の点に留意して提出してください。 【写真】 上半身脱帽正面向きで出願前3か月以内に単身で撮影した写真1枚（縦4cm×横3cm）を写真貼付欄に貼り付けてください。
③調査書 （外国語によるものは日本語の訳を付けてください。）		所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 注：やむを得ない事由により出身学校長等の調査書が得られない場合は、以下により対応してください。 ア 廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の事情により出身高等学校長等の調査書が得られない場合は、「卒業証明書」と「単位修得証明書（単位修得証明書が得られない場合は、成績通信簿の原本）」をもって、調査書に代えることができます。 イ 志願者本人が被災等により上記アの書類を入手できない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身高等学校長等が作成したこれに関する証明書を提出してください。 ウ 高等学校卒業程度認定試験等の合格者については、当該試験の「合格証明書」と「合格成績証明書」をもって、調査書に代えることができます。 エ 2ページの出願資格④～⑦により出願する者については、調査書に代えて、出願資格を証明する書類及び成績証明書を提出してください。 ア～エに該当しない者については、本学学生受入課入学試験係〔電話 027－220－7150〕へ提出書類を確認の上、提出してください。 ただし、2ページの出願資格⑨、⑩によって、本学の入学資格審査を受け認定を受けた者については、既に関係書類を提出済みのため提出を要しません。
④活動報告書	該当者のみ	③の調査書が提出できない者は、「様式1 活動報告書」を提出してください。
⑤実技検査に関する届出用紙		共同教育学部音楽専攻志願者は「様式 前1」、保健体育専攻志願者は「様式前2」を提出してください。（18、19ページ参照）
⑥履歴書	医学科志願者全員	医学部医学科志願者（現在高校生等の者含む）は、「様式前3 履歴書」を提出してください。
⑦志願理由書	該当者のみ	医学部医学科「地域医療枠」で出願する場合は、志願者本人が自筆した「様式前4 志願理由書」を提出してください。
⑧同意書		医学部医学科「地域医療枠」で出願する場合は、志願者本人及び保護者（又は法定代理人）が署名、押印した「様式 前5 同意書」を提出してください。
⑨「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について」に示す書類		医学部医学科「地域医療枠」で出願する志願者のうち、「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について」（25～27ページ）の「1 対象者要件」の(4)及び(5)に該当する者は、同頁「2 提出書類」に示す書類を提出してください。

注意事項

- 1 出願書類の※印欄は、記入しないでください。
- 2 出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
- 3 受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。また、いかなる理由があっても変更は認めません。
- 4 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

(7) 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法

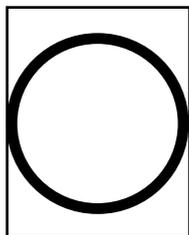
①提出封筒の準備

志願する日程（「前期日程」、「後期日程」）の封筒及び必要書類を用意し、提出してください。

「前期日程」、「後期日程」の両方に志願する場合は、それぞれ用意してください。

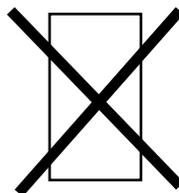
ア. 必ず、角形2号封筒（横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を使用してください。

長形3号定型封筒（横12cm×縦23.5cm）は使用できません。



角形2号封筒

(A4の書類を折らずに入れることができる封筒)



長形3号定型封筒

イ. 出願登録完了画面から「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、アの封筒の表（宛名）面に貼付してください。

②提出が必要な出願書類等の封入

11ページの3.(6)提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③簡易書留速達郵便で送付

7ページの3.(2)出願期間及び入学検定料納入期間の「出願期間（提出が必要な出願書類等の郵送）」の期間内必着で

簡易書留速達郵便により郵送してください。

(8) 出願にあたっての注意事項

① 志願者は、一般選抜においては「前期日程」、「後期日程」からそれぞれ1つ、計2つの大学・学部に出願することができます。

※公立大学においては、協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照

② 本学では、前期・後期の学内併願を各学部ともに認めます。

③ 国公立大学の前期日程試験に合格し、所定の期日までに入学手続きを行った者は、国公立大学の後期日程試験を受験してもその合格者となりません。

④ 国公立大学・学部の学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者は、当該大学・学部の定める入学辞退手続きにより入学の辞退を許可された場合を除いて、他の国公立大学の一般選抜を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

(9) 問合せ先

受験に関する質問等は、下記へ問合せってください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

速達

切手
貼付

3 7 1 8 7 9 9

前

日本郵便株式会社 前橋中央郵便局留
群馬大学 出願書類受付係 御中

簡易書留

引受番号

二折厳禁

一般選抜(前期日程)

出願書類在中

以下の提出すべき書類がそろっているか確認し、封入した書類の口は口を入れてください。

- <全員提出する書類>
 - 出願確認票【大学提出用】(成績請求票を所定欄に貼ってください)
 - 写真票(写真を所定欄に貼ってください)
 - 調査書(高等学校長等厳封のもの)
- <該当者のみ提出する書類>
 - 様式1 活動報告書(調査書が用意できない者用)
 - 実技検査に関する届出用紙
 - 様式前1 共同教育学部専攻出願者用、様式前2 共同教育学部保健体育専攻出願者用
 - 様式前3 履歴書(医学部医学科志願者用)
 - 様式前4 志願理由書(医学部医学科(歯学部医学科)志願者用)
 - 様式前5 同意書(医学部医学科(歯学部医学科)志願者用)
 - 群馬県緊急医師研修修学資金貸付制度について(一般選抜)に示す書類
 - 群馬県医学科(歯学部医学科)志願者のうち該当者のみ

(注) 1 郵送期間を考慮し、早めに送付してください。
2 書類不備のものは受け付けません。

差出人	
志願先	共同教育学部教育人間科学系 特別支援教育専攻
住所	〒371-0044 群馬県前橋市荒牧町4-2
氏名	グンマ タロウ 群馬 太郎
連絡先 (自宅電話)	9999-99-9999
連絡先 (携帯電話)	999-999-9999

2026年度 群馬大学 出願確認票
一般選抜(前期日程)

大学提出用

前

登録日:2026年1月23日
出願受付番号:9999-9999999



※印欄は、記入しないください。

※
受験番号

決済方法 セブンイレブン
払込金額 17,451円
共通テスト成績請求番号 1111111-11111A-1

氏名 群馬 太郎
グンマ タロウ
生年月日 2007年4月13日
年齢(2026年3月31日時点) 18
性別 男

郵便番号 371-0044
住所 群馬県前橋市荒牧町4-2
自宅 9999-99-9999
携帯電話 999-999-9999
メールアドレス xxxxx@xxx.ne.jp

高校コード 10101A
名称 群馬県 都道府県立 前橋 (県立) (高等学校)
卒業(見込)年 2026年3月 卒業・修了見込み

氏名(漢字) 群馬 花子
志願者との続柄等 母
自宅 999-9999-9999
携帯電話

志願先	選択科目	金額
共同教育学部教育人間科学系 特別支援教育専攻	試験場	17,000円
[第2志望]		
共同教育学部教育人間科学系 教育専攻		
[第3志望]		
共同教育学部教育人間科学系 教育心理専攻		
合計		17,000円

2026年度 群馬大学 写真票

一般選抜（前期日程）

※印欄は、記入しないでください。

※
受験番号

[写真貼付欄]

○写真は、出願前3
か月以内に撮影し
たものを使用す
（4cm×5cm）です。
○写真の裏に氏名
を記入して貼り付
けてください。

志願先	共同教育学部教育人間科学系 特別支援教育専攻
氏名(カナ)	グンマ タロウ
氏名	群馬 太郎
	男

4. 受験票について

インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、2月6日(金)(医学部医学科は2段階選抜を実施した場合2月11日(水))から13日(金)の間にその旨をメールでお知らせすると同時に受験票PDFの印刷が可能になります。

再度、インターネット出願ページにアクセスし、受験票PDFを白色のA4用紙で印刷し、「**大学入学共通テスト受験票**」とともに当日必ず持参してください。本学からの受験票の送付はありません。

※受験票PDFの受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合や、上記期間中にメールを受信した後も印刷できない場合には、下記まで連絡をしてください。

群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027 - 220 - 7150

5. 選抜方法

各学部の出願方法、選抜方法、出題科目、配点、試験時間割は次のとおりです。

- I. 共同教育学部：15 ページ～ 21 ページ
- II. 情報学部：22 ページ～ 24 ページ
- III. 医学部：25 ページ～ 32 ページ
- IV. 理工学部：33 ページ～ 36 ページ

I 共同教育学部

I. 出願方法

課程	日程	系	専攻	出願方法
学校教育 教員養成 課程	前期 日程	人文社会系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
			社会専攻	
			英語専攻	
		自然科学系	数学専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
			理科専攻	
			技術専攻	
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	左記の4専攻のうち第1志望のみとします。	
		美術専攻		
		家政専攻		
		保健体育専攻		
	教育人間科学系	教育専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。	
		教育心理専攻		
特別支援教育専攻				

I 第2志望以降で合格した場合は、卒業に必要な免許種は、合格した専攻に合わせたものになります。

2. 選抜方法

課程・系 専攻名			選抜方法等		評価方法				
			大学入学 共通テスト	教科・科目 に係る個別 テスト	実技検査	面接	小論文	外国語にお けるリスニ ングテスト	
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	人文社会系	国語専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
		社会専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
		英語専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
	自然科学系	数学専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
		理科専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
		技術専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	前期	○	※○	○	○	○	×
			後期	実施しない					
		美術専攻	前期	○	×	○	○	○	×
			後期	実施しない					
		家政専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
	保健体育専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	実施しない						
	教育人間科学系	教育専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
		教育心理専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
特別支援教育専攻		前期	○	×	×	○	○	×	
		後期	実施しない						

1 第1志望の専攻に課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

2 第1志望の専攻に課せられた評価方法及び調査書を総合して合否を判定します。

なお、実技検査、面接、小論文、楽典のいずれかに著しく不良のものがあった場合は、不合格とします。

※ 音楽専攻（前期）では、楽典に関する筆記試験を課します。

(I) 評価方法の教科・科目等

日程	系・専攻	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要				
前期日程	人文社会系	国語専攻	1時間30分	教育への関心、教職を目指すために必要な基礎学力に加え、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力、他者が表現する考えを受け取ることができる力を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)	約20~30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性等、学校教員になるための資質・能力を問います。									
		社会専攻															
		英語専攻															
	自然科学系	数学専攻	2時間15分 (解答時間は数学1時間・理科1時間) 注2参照	教職を目指すために必要な基礎学力、科学的・論理的な思考力、それらを的確に表現する力および他者に伝えようとする意欲を問います。													
		理科専攻															
		技術専攻															
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	1時間	教職に対する愛着、基本的な資質と態度、教育への関心、教職を目指すために必要な基礎学力に加え、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力、他者が表現する考えを受け取ることができる力を問います。										楽典	30分	音程、音階、調、和音、リズム、音符、楽語等についての基本的な理解力をみます。	注3参照
														実技検査 (音楽・声楽)	約3時間	正しい声のフォームや唱法で、旋律の歌い方や表現がいかに音楽的であるかをみます。	注4参照
		実技検査 (音楽・器楽)												テンポ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適性に表現されているかをみます。			
		美術専攻												実技検査	3時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。	
		家政専攻															
		保健体育専攻															
		教育人間科学系												教育専攻	1時間30分		実技検査
教育心理専攻																	
特別支援教育専攻																	

注1 小論文については、次のとおりです。

(1)各系における出題の範囲等は、以下のとおりです。

- ① 人文社会系：人文社会系で学ぶ上で必要な内容を出題し、共通問題とします。
- ② 自然科学系：数学及び理科の両方を出題します。
- ③ 芸術・生活・健康系：芸術・生活・健康系で学ぶ上で必要な内容を出題し、共通問題とします。
- ④ 教育人間科学系：教育人間科学系で学ぶ上で必要な内容を出題し、共通問題とします。

(2) 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。

- ① 問題のテーマをよく理解し得たか。
- ② 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
- ③ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。

注2 前期日程における自然科学系の小論文について、小論文(理科)と小論文(数学)の間の15分間は、トイレ等で一時退室することはできません。

注3 音楽専攻の「楽典」については、音程、音階、調、和音、リズム、音符、楽語等に関する筆記試験を行います。

注4 実技検査の内容は、次のとおりです。(18・19ページ)

音楽・美術・保健体育専攻実技検査内容

[I] 音楽専攻

前期日程

声楽検査と器楽検査を次のとおり行います。

1 声楽検査

次の(1)、(2)を演奏してください。

(1) コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン第1巻(No.1～No.87)より当日1曲指定します。固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

【注】 以下の楽譜を参考にしてください(検査において使用する楽譜は本学で用意します)。

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』(信時潔 訳)

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻1』(城多又兵衛 解説)

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲン1』(高木卓・錦木欽作 訳)

(2) 『イタリア歌曲集 中声用』より、以下の2曲から当日指定された1曲を暗譜で演奏してください。

・F.Gasparini Lasciar d'amarti 貴女への愛を捨てることは へ短調

・A.Scarlatti Se Florindo è fedele フロリンドが誠実なら 変イ長調

【注】 1 任意に移調しないこと。

2 伴奏者は本学で用意します。

3 『イタリア歌曲集1 中声用』[新版] 畑中良輔 編集／戸口幸策 対訳・逐後訳／中巻寛子 解説
(全音楽譜出版)を参考にしています。

2 器楽検査

選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

(a) ピアノ

任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(b) 管、弦、打楽器(邦楽器を含む。)及びピアノ

次の①、②を演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。暗譜の必要はありません。

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、
トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】 使用する楽器は各自持参してください。ただし、以下の楽器は本学のものを使用してください。

・マリンバ musser [音域A～C 4 1/2 オクターヴ] マレットは持参してください。

② ピアノ：任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(注) 1 声楽検査及び器楽検査においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、「様式 前1 実技検査に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。

〔Ⅱ〕美術専攻

前期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・試験時間は3時間です。

〔Ⅲ〕保健体育専攻

前期日程

1. 基礎的な運動能力に関する検査

全員が受検してください。具体的な検査内容は当日説明します。

2. 運動種目に関する検査

下記のA群より1種目、B群より1種目を選択し、計2種目を受検してください。

A群：器械運動（マット運動及び跳び箱運動）

陸上競技（ハードル走及び走り幅跳び）※天候により内容を変更する場合があります。

ダンス（現代的なリズムのダンス）

柔道（受け身及び基本となる技（投げ技、抑え技））

B群：バレーボール（パスやサーブなどを含む基本的なボール操作の技能）

バスケットボール（シュートやパスなどを含む基本的なボール操作の技能）

野球（捕球や送球などを含む基本的なボール操作及びバット操作の技能）

※ 実技検査に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館シューズ、選択する運動種目に必要な服装・用具（柔道着、受検する種目用シューズ等））は、受験者が持参してください。すべての実技検査においてスパイクシューズは使用できません。

※ 受験者は、「様式 前2 実技検査に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

※ 運動クラブの経験年数については、現在までの総経験年数を記載してください。

（例 主たる運動クラブ名が水泳の場合：小学校で6年間、高等学校で3年間所属していた場合には経験年数は9年と記載してください。）

(2) 試験等日時

日程	月日	時間		9:00 10:00 11:00 12:00 12:45 13:15 14:15 16:30														
		系	専攻	8:30	9:00	10:00	10:15	10:30	11:00	11:15	11:30	11:45	12:00	12:30	12:45	13:15	14:15	16:30
前 期 日 程	2月	人文社会系	国語専攻	小論文	面接													
			社会専攻															
			英語専攻															
	25日	自然科学系	数学専攻	小論文(理科)	退室不可	小論文(数学)	面接											
			理科専攻															
			技術専攻															
	25日	芸術・生活・健康系	音楽専攻	小論文	楽典	実技検査・面接												
			美術専攻			実技検査		実技検査		面接								
			家政専攻			面接												
			保健体育専攻			面接				実技検査								
	25日	教育人間科学系	教育専攻	小論文	面接													
			教育心理専攻															
			特別支援教育専攻															

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、志願する専攻の試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
 3 受験者数により、途中昼食時間を入れることもあります。
 4 面接の順番により終了時刻が異なります。
 5 終了時刻は延長される場合があります。
 6 前期日程における自然科学系の小論文について、小論文(理科)と小論文(数学)の間の15分間は、トイレ等で一時退室することはできません。

(3) 試験場

試験場	所在地	試験場までの交通について
群馬大学共同教育学部	前橋市荒牧町4-2	44ページ「◎試験場までの交通案内」参照

(4) 配点

日程	系・専攻		配点													
	専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	楽典	小論文	実技	面接	合計		
前期日程	人文社会学系	国語専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50				850		
											300		100	400		
		社会専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50					850	
												300		100	400	
		英語専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50					850	
												300		100	400	
	自然科学系	数学専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	50					950	
												300		100	400	
		理科専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	50					950	
													300		100	400
		技術専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	50					950	
													300		100	400
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	50		100	200	400	100	750
															800	
		美術専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	50			200	300	100	750
													200			600
家政専攻		大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	50						750	
											200		100	300		
	保健体育専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	50					750		
											200	400	100	700		
教育人間科学系	教育専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50					850		
											300		100	400		
	教育心理専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50					850		
												300		100	400	
	特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 学力検査等	200	200		100	100	200	50					850		
											300		100	400		

(注) 1 大学入学共通テストについては、以下のとおりです。

- (1) 受験を要する資料・科目等については、4ページを参照してください。
- (2) 『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。
- (3) 「情報」の配点は、傾斜配点(×0.5)を行いますので、上記の配点になります。
- (4) 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

2 学力検査等については、以下のとおりです。

- (1) 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- (2) 前期日程における自然科学系の小論文について、配点は数学150点・理科150点です。

Ⅱ 情報学部

1. 出願方法

日 程	学 科	出 願 方 法
前期日程 後期日程	情 報 学 科	/

2. 選抜方法

選抜方法等		評 価 方 法				
		大学入学 共通テスト	教科・科目に係 る個別テスト	面 接	小論文	外国語における リスニング テスト
情 報 学 科	前期	○	○	×	×	×
	後期	○	×	×	○	×

評価方法及び調査書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。

(1) 評価方法の教科・科目等

日程	教 科 ・ 科 目 等	出 題 意 図	摘 要
前期日程	数学 「数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B（数学と社会生活は除く）、数C（ベクトル）」又は「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B（数学と社会生活は除く）、数C（数学的な表現の工夫は除く）」から1 英語 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	数学 数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。 英語 英語のコミュニケーション能力、表現力を含む多角的な能力が備わっているか判断します。	数学又は英語のいずれか1科目、若しくは2科目を出願時に選択
後期日程	小 論 文	文系型：広く現代社会に関する諸問題への関心度と理解度をみるとともに、勉学に必要な、長文読解力、論理的思考力、文章表現力等を試します。 理系型：事象を数理モデル化し、必要なデータを活用して合理的な解を得て、その解や解の導出過程を筋道立てて論理的に説明する能力を試します。	文系型又は理系型のいずれかを当日、選択

(2) 試験等日時

前期日程

月 日	9 : 00		13 : 00		15 : 00
	9 : 30	11 : 30	12 : 40		
2月25日(水)	諸 注 意	数 学		諸 注 意	英 語

(注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。

- 2 「数学」を受験する場合は、諸注意等があるので9時までには定められた試験室に入室してください。
- 3 「英語」のみ受験する場合は、諸注意等があるので、12時40分までに定められた試験室に入室してください。なお、試験室へは12時以降入室できます。
- 4 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めず。ただし、試験時間は延長しません。

後期日程

月日	時間	9:10		
		9:30	11:30	
3月12日(木)		諸注意	小論文	

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。
 2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めず。ただし、試験時間は延長しません。

(3) 試験場

前期日程の試験場は、荒牧・東京の2か所に開設します。

後期日程の試験場は、荒牧のみです。

試験場区分		試験場	所在地	試験場までの交通について
前期日程	荒牧	群馬大学情報学部	前橋市荒牧町4-2	44、47ページ 「◎試験場までの交通案内」参照
	東京	TKP新宿西口カンファレンスセンター	東京都新宿区西新宿1-10-1 ヨドバシ新宿西口駅前ビル	
後期日程	荒牧	群馬大学情報学部	前橋市荒牧町4-2	

(注) 1 前期日程の志願者は、荒牧・東京の2か所の試験場から1か所を必ず指定し、インターネット出願ページで試験場を選択してください。なお、出願後の試験場の変更は認めません。

(注) 2 東京試験場の収容数には限りがあり、先着順で決定します。定員に達した場合には、インターネット出願ページで選択ができなくなり、荒牧試験場(群馬大学荒牧キャンパス)での受験となります。

(4) 配点

日程	配点									
	試験の区分	国語	数学	外国語	情報	地歴	公民	理科	小論文	合計
前期	大学入学共通テスト	200	200	200	50	300				950
	学力検査等		*400	*400						400
後期(小論文重視型)	大学入学共通テスト	200	200	200	50	300				950
	学力検査等								400	400
後期(大学入学共通テスト重視型)	大学入学共通テスト	200	200	200	50	300				950
	学力検査等								100	100

(注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、5ページを参照してください。

2 大学入学共通テストの『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合には、筆記の点数(200点)を配点とします。

3 大学入学共通テストの「情報」の配点は、傾斜配点(×0.5)を行いますので、上記の配点になります。

4 前期日程の合格者については、以下のとおりとします。

(ア) 2科目受験者の場合は数学の点数(400点満点)と英語の点数(400点満点)にそれぞれ0.5を掛け、各200点満点に換算して高得点順に、最大で上位40位以内を合格者とします。ただし、一定の基準に満たなかったものをのぞきます。

(イ) 1科目受験者及び2科目受験者のうち、上記(ア)の合格者に含まれなかった者を対象とし受験科目の高得点順に合格者を決定します。

なお、2科目受験者については、数学又は英語のいずれか得点の高い科目により合否判定を行います。

また、数学及び英語の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。

5 後期日程については、出願時に小論文重視型か大学入学共通テスト重視型を選択してください。

6 小論文の文系型及び理系型のそれぞれの得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。

7 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

3. プログラムについて

情報学部情報学科では、人文情報プログラム、社会共創プログラム、データサイエンスプログラム、計算機科学プログラムからなるプログラム制を採用しています。各学生は、それぞれの希望に応じて、2年次から配属するプログラムを選択することができます。

なお、各プログラムの特徴は以下のとおりです。

(人文情報プログラム)

人文科学的知見を活用して高度情報化社会における課題を探索する能力を修得し、課題解決のための実践的理念を提供できる能力を養成します。

(社会共創プログラム)

高度情報化によるシステム(制度)の変化について、社会科学的知見を活用して課題を発見し、社会的課題の解決および社会目標の達成のためのシステム(制度)の構築や方策を提案できる能力を養成します。

(データサイエンスプログラム)

社会全体から集められるビッグデータを、情報システムを利用して収集する方法を設計し、集まったデータから、目的とする価値に適合した解決策を導く能力を養成します。

(計算機科学プログラム)

計算機や情報ネットワークをその数理的原理から理解することで、進歩の速い情報技術をフォローアップできる能力を持ち、人工知能や各種情報システムを研究開発できる能力を養成します。

Ⅲ 医学部

Ⅰ. 出願方法

日程	学科	出 願 区 分	出 願 方 法
前期日程	医 学 科	一般枠	左記出願区分から1つを選び出願してください。
		地域医療枠	
日程	学科	専 攻	出 願 方 法
前期日程 ・ 後期日程	保健学科	看護学専攻	左記専攻から1つを選び出願してください。
		検査技術科学専攻	
		理学療法学専攻	理学療法学専攻及び作業療法学専攻を組み合わせ、第1、第2志望とすることができます。第1志望のみとすることもできます。
		作業療法学専攻	

注1 入学後の転学科は認めていないので、志望選択に当たっては十分留意してください。

○ 医学科の出願区分について

合格者の判定は、一般枠と地域医療枠のそれぞれの出願区分の基準により実施します。

①一般枠

医師や医学研究者等を目指す一般的な選抜枠で、群馬県からの修学資金貸与を希望しない場合の出願区分です。

②地域医療枠

群馬県の将来の医療を担うという強い意志を持ち、群馬県からの修学資金貸与を希望する場合の出願区分です。

- ・地域医療枠合格者が、入学手続前に地域医療枠を辞退した場合は、出願要件の趣旨に反することから、合格を取り消します。
- ・地域医療枠出願者が、合格判定の結果、合格とならなかった場合、一般枠にて再度合格判定を行い、一般枠として合格となることがあります。
- ・地域医療枠合格者が、入学後、地域医療枠を離脱することは、出願要件の趣旨に反することから、理由の如何を問わず認めません。
- ・群馬県の修学資金貸与制度の概要は、下記の「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について」を参照してください。
- ・地域医療枠合格者は、群馬県地域医療支援センター（群馬県及び群馬大学医学部附属病院に設置）が、群馬県キャリア形成卒前支援プランに基づき実施する特別プログラムに参加することが求められます。
- ・地域医療枠合格者は、卒業後10年間は、群馬大学医学部附属病院を含む群馬県内の特定病院の中から選択し、臨床研修及び診療業務に当たります。医師としての柔軟なキャリア形成が可能です。後出のキャリアモデルを参考にしてください。

群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について

Ⅰ 対象者要件

「2. 出願資格等」（2ページ）に示す出願資格に該当する者であって、次のいずれかに該当するもの

- (1)群馬県に所在する高等学校又は中等教育学校の卒業生若しくは卒業見込みの者
- (2)群馬県に所在する通常の課程による12年の学校教育又は専修学校の高等課程の修了者若しくは修了見込みの者
- (3)学校教育法第90条第2項の規定により群馬大学以外に入学した大学の所在地が群馬県にある者
- (4)(3)以外の者で群馬県に所在する大学又は大学院の在学者、卒業(修了)者若しくは卒業(修了)見込みの者
- (5)上記(1)から(4)以外の者であって、次のいずれかに該当するもの
 - ①出願時の住所が群馬県内にある者
 - ②出願時に父母、祖父母又は配偶者のうち、いずれかの者の住所が群馬県内にある者
 - ③出願時の本籍が群馬県内にある者

Ⅱ 提出書類

「3. 出願手続」（6）提出が必要な出願書類等（11ページ）に示す出願書類のほか、次の書類をあわせて提出すること。

なお、(1)～(4)の書類にあつては、上記Ⅰ(1)、(2)又は(3)に該当する者は除きます。

- (1)〔Ⅰ(4)に該当する者〕 在学証明書、卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書
- (2)〔Ⅰ(5)①に該当する者〕 住民票の写し

- (3) [1(5)②に該当する者] 父母、祖父母又は配偶者の住民票の写し及び出願者との関係がわかるもので次のいずれか一つ。
- ・住民票の写し（続柄が記載されているもの）
 - ・出願者の出身高等学校等が発行する証明書（任意様式・学校長の証明印があるもの）
 - ・健康保険証の写し（続柄が記載されているもの）
 - ・市(区)役所、町村役場が発行するもので関係がわかるもの
- (4) [1(5)③に該当する者] 市(区)役所、町村役場が発行するもので本籍が証明できるもの
- ※住民票の写しは、出願日前3ヶ月以内に発行されたもので、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものとします。
- (5) [全員] 所定の様式に本人及び保護者（又は法定代理人）が署名、押印した同意書

3 貸与期間

6年間

4 修学資金貸与額（予定）

原則月額10万円（ただし、本人及び生計を一にする者の所得額の合計が1,500万円未満の場合は15万円）

※「生計を一にする者」とは、主に、次に掲げる者

- ・修学資金の貸与を受けようとする者と同一世帯の父母
- ・修学資金の貸与を受けようとする者の所得税法(昭和40年法律第33号)第2条第1項第33号に規定する同一生計配偶者
- ・その他、これらに類する者と知事が認める者

※初年度は、入学金相当額が加算されて貸与されます。

5 貸与条件

- (1)群馬県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、卒業後、県内の特定病院において、貸与期間の3分の5に相当する期間(10年間＝従事必要期間)、卒後臨床研修及び診療業務に従事すること。
- (2)従事必要期間(10年間)のうち、臨床研修修了後の4年間以上は、群馬県保健医療計画に明記される医師不足地域の特定病院又は特に不足する診療科のうちから被貸与者の意見を聴取の上、群馬県知事が指定する特定病院又は診療科に勤務すること。ただし、へき地医療拠点病院又はへき地診療所に勤務する場合は3年間以上とする。
- (3)従事必要期間(10年間)は、群馬県地域医療支援センターが用意する「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」に参加すること。

[補足]

- ・「医師不足地域」、「特に不足する診療科」は、将来、勤務することとなる時点の保健医療計画に明記されます。

【参考：現計画（第9次保健医療計画）】

医師不足地域：

- ・渋川、伊勢崎、高崎・安中、富岡、吾妻、沼田、桐生、太田・館林の各保健医療圏
- ・医療少数スポット（上野村、神流町、みなかみ町（旧新治村））
- ・特に不足する診療科：産婦人科、小児科、外科、救急科、脳神経外科、総合診療
- ・留年した場合は、当該留年に係る期間は貸与を受けることができません。

6 返還免除要件

卒業後、県内の特定病院において、従事必要期間(10年間)、卒後臨床研修及び診療業務に従事した場合は、修学資金の返還が全額免除されます。

貸与期間中及び従事必要期間中に地域医療枠を離脱することは原則として認めません。

しかし、次のような場合は、貸与期間に年10%の割合で計算した利息を加算して、貸与した修学資金を返還することが必要です。

- ・貸与条件を満たさないこととなった場合
(ただし、特定病院における在職期間に応じて、返還が一部免除になります。)
- ・卒業の翌年までの医師国家試験に合格できなかった場合
- ・卒業後、県内の特定病院で臨床研修に従事しなかった場合

7 貸与手続

入試合格後、群馬県による意思確認を経て、群馬県との間で貸与手続（貸与申請書の提出、貸与契約書の締結等）を行います。その際、連帯保証人2名が必要です。

※詳細は別途案内します。

なお、修学資金は、二月ごとにその期間分を貸与する予定です。

《制度の特色》

群馬県による本制度には下記のような特色がありますので、卒後臨床研修先の選定や、その後の診療業務、大学院進学、留学、研修等について、柔軟に計画することが可能となります。

①卒業後に従事する特定病院は、被貸与者が選択することができます。

ただし、「5 貸与条件」(2)に示す特定病院又は診療科は被貸与者の意見を聴取の上、群馬県知事が指定する特定病院又は診療科になります。

②群馬県地域医療支援センターが用意する「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」により、卒業後10年間のキャリア形成を支援します。キャリアパスは、専門医資格の取得を含めたキャリアアップと地域医療への貢献を実践できるものです。

③卒業後、従事必要期間（10年間）は県内の特定病院での従事が必要となりますが、次のようなケースは返還義務中断期間として認められます。

i) 疾病・災害で業務に従事できなかった期間

ii) 育児休業した期間

iii) 大学院（医学を履修する課程に限る）に在学した期間^{※1} → 5年まで可

iv) 外国の大学・大学院、医療機関、研究機関等において医学研修等に従事した期間 → 5年まで可

v) 特定病院で実施する専門研修のプログラムの一環として特定病院以外の病院に勤務した期間^{※2} → 3年まで可

vi) 県の医療水準向上に資する専門知識修得のため特定病院以外の病院に勤務した期間 → 3年まで可

※1 社会人大学院生などで、特定病院で診療に従事している場合は、従事必要期間に含まれることがあります。

※2 県内病院が基幹病院となる後期（専門）研修プログラムの一環として勤務する場合のみ、中断期間となります。

《特定病院について》

「県内の特定病院」には、群馬大学医学部附属病院のほか、次の病院が予定されています。いずれも公的な側面が強い地域の中核的な病院です。これらの病院の医師不足解消も大きな目的の一つです。

群馬県立心臓血管センター、群馬県立がんセンター、群馬県立精神医療センター、群馬県立小児医療センター、前橋赤十字病院、独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院、群馬県済生会前橋病院、独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター、医療法人社団日高会日高病院、公立碓氷病院、独立行政法人国立病院機構渋川医療センター、公立藤岡総合病院、藤岡市国民健康保険鬼石病院、下仁田厚生病院、公立富岡総合病院、公立七日市病院、吾妻広域町村圏振興整備組合立中之条病院、原町赤十字病院、西吾妻福祉病院、独立行政法人国立病院機構沼田病院、利根中央病院、伊勢崎市民病院、桐生厚生総合病院、SUBARU健康保険組合太田記念病院、公立館林厚生病院、前橋協立病院

以上のほか、協力型臨床研修病院、へき地診療所、二次救急輪番病院。

《その他》

・地域医療枠への出願に当たっては、「地域医療枠受験希望者向け説明動画」（群馬大学・群馬県作成）を必ず視聴し、制度を十分御理解ください。

説明動画を視聴する場合は、群馬県庁健康福祉部医務課代表メール（imuka@pref.gunma.lg.jp）あてに以下の内容等を記載し、メールにてお申込みください。

<メール件名>

地域医療枠受験希望者向け説明動画の視聴希望

<メール本文>

・氏名（受験希望者及び保護者（又は法定代理人））

・視聴用 URL 送付希望のメールアドレス ※申込みメールと同様の場合は記載不要

動画配信後、視聴用 URL をメールにて御案内します。

地域医療枠合格者は、群馬県地域医療支援センターが、群馬県キャリア形成卒前支援プランに基づき実施する特別プログラム（地域医療に関する体験セミナーや臨地実習、合同フォーラム、情報交換会等）に参加することが求められます。

《修学資金貸与制度に関する問合せ先》

群馬県庁 健康福祉部医務課 医師確保対策室 電話：027 - 226 - 2540（直通）

地域医療枠合格者の卒業後のキャリアモデル

- 1) 専門研修の間に、群馬大学大学院医学系研究科の社会人入試制度を利用して、返還義務期間を中断することなく、博士（医学）の学位を取得することもできる。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	専門研修	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。この期間中の4年間、群馬大学大学院医学系研究科に社会人入試で入学し、研究論文をまとめ博士（医学）の学位を取得することもできる。

- 2) 大学院医学系研究科に入学し、先端研究に従事して博士（医学）の学位を取得する。
大学院在学中の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	大学院医学系研究科	専門研修
		博士課程一般入試で入学して先端研究に従事し、博士（医学）の学位を取得する。 [中断期間]	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、臨床研究を進めたり、専門医取得の研修などを行う。

- 3) 県外での病院研修や海外留学を行い、その期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	専門研修	県外研修	専門研修
		群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。	県外の病院での臨床技術の習得や海外留学。※ [中断期間]	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、県外で得られた技術を活用したり、専門医取得の研修などを行う。

※県外の病院での臨床技術の習得は、特定病院で実施する専門研修のプログラムの一環としての場合に限りません。

- 4) 育児休業の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部 附属病院や県内 の臨床研修病院 での研修	専門研修	育休 [中断期間]	専門研修
		群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。		群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務する。複数の専門医取得の研修も可能。

(注)上記は、群馬県の修学資金貸与制度の特色である、返還義務中断期間を活用しながら、卒業後のキャリアアップなどを図るモデルケースです。返還義務中断期間の取扱いで御不明な点は群馬県ホームページの「群馬県緊急医師確保修学資金制度」の御案内 (<https://www.pref.gunma.jp/site/doctorguide/1967.html>) を御覧になるか、群馬県庁健康福祉部医務課医師確保対策室（027-226-2540）へお問合わせください。

2. 選抜方法

選抜方法等 学科名		評価方法						
		大学入学 共通テスト	教科・科目に係る 個別テスト	面接	小論文	外国語における リスニングテスト	調査書	志願 理由書
医 学 科	前期 日程	○	○	○	○	×	○	○
保 健 学 科 (看護学専攻)	前期 日程	○	○	○	×	×	○	×
	後期 日程	○	×	○	×	×	○	×
保 健 学 科 (看護学以外の専攻)	前期 日程	○	○	×	×	×	○	×
	後期 日程	○	×	○	×	×	○	×

(1) 医学科

評価方法（志願理由書は地域医療枠で出願する者のみ）を総合して判定します。合格者の判定はそれぞれの出願区分の基準により実施します。

課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。

教科・科目に係る個別テスト、面接、小論文のいずれかに不良のものがあつた場合は、総合点に関わらず不合格とします。

○合格発表後、入学手続前に地域医療枠を辞退した場合は、出願要件の趣旨に反することから、合格を取り消します。

○地域医療枠で出願し、合格判定の結果、合格とならなかつた場合、一般枠にて再度合格判定を行い、一般枠として合格となることがあります。

○入学後、地域医療枠を離脱することは、出願要件の趣旨に反することから、理由の如何を問わず認めません。

(2) 保健学科

評価方法を総合して判定します。

課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。

保健学科の理学療法学専攻及び作業療法学専攻については、募集人員の一部を第2志望専攻の志願者から選考することがあります。なお、第2志望専攻の合格者となつた場合は、第1志望専攻に入学辞退者があつた場合の追加合格者とはなりません。

(3) 2段階選抜について（医学部医学科のみ）

① 医学部医学科では、志願者数が次の場合にそれぞれ実施することがあります。

学 科	日 程	前 期 日 程
医学部医学科		約3倍（一般枠と地域医療枠の志願者数の合計が募集人員の3倍を超えた場合は、2段階選抜を実施することがあります。その場合、一般枠で187名程度、地域医療枠で32名程度の志願者を、第1段階選抜の合格者としてします。）

第1段階選抜は、大学入学共通テストの成績（前期日程の選抜における配点）により行い、その合格者を対象に教科・科目に係る個別テスト等を実施し、最終的な合格者を決定します。

② 発表方法

2月11日(水)から13日(金)の間に、第1段階選抜合格者には受験票PDFを発行します（詳細はメールでお知らせします）。不合格者には不合格通知書及び検定料返還申出書を簡易書留速達郵便で発送します。

なお、2段階選抜を実施しなかつた場合は、受験票PDFを全員に発行します（詳細はメールでお知らせします）。

上記期間を過ぎて印刷できない場合は、群馬大学学務部学生受入課入学試験係〔電話 027-220-7150〕に問合せてください。

※ 2段階選抜実施状況は、群馬大学ホームページ（入試情報）〔<https://www.gunma-u.ac.jp/>〕に掲載します。

(4) 評価方法の教科・科目等

日程	学 科	教 科 ・ 科 目 等	出 題 意 図	摘要
前 期 日 程	医 学 科	数 学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B（数学と社会生活は除く）、数C（数学的な表現の工夫は除く）	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。
		理 科	物基、物、化基、化	・物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 ・高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。
		小 論 文	国語と英語の能力を問うことがあります。	医学の勉強に必要な理解力、思考力、文章表現力などを含む総合力を判定する問題を課します。
		面 接	集団面接／25分／面接員複数	医学を学び、将来は医学・医療に携わって社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を評価します。
	保健学科 (看護学専攻)	外 国 語 (英 語)	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	英語でのコミュニケーションに不可欠な語彙・文法・読解に関する基礎力を総合的に問います。
		面 接	集団面接／20分／面接員複数	将来は保健医療の担い手となり、社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を有しているか評価します。
	保健学科 (看護学以外の専攻)	数 学	「数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B（数学と社会生活は除く）、数C（ベクトル）」又は「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B（数学と社会生活は除く）、数C（数学的な表現の工夫は除く）」から1つ選択	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。
		理 科	「物基・物」「化基・化」「生基・生」から2つを出願時に選択	物理：物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 化学：高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。 生物：高校までに学ぶ生物に全体として理解できているのかを問います。知識を暗記するだけでなく、図や表を読み取るなどして、その内容について議論できるか、などについて総合的に問うことで、大学で生物を学ぶための準備が十分であるかを試験します。
		外 国 語 (英 語)	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	英語でのコミュニケーションに不可欠な語彙・文法・読解に関する基礎力を総合的に問います。
	後 期 日 程	保健学科 (全専攻)	面 接	集団面接／20分／面接員複数

(5) 試験等日時

前期日程

学 科	月 日	時 間									
		8:00	9:00	9:30	11:30	12:40	13:00	15:00	16:00	17:30	
医 学 科	2月25日(水)	受 付	諸 注 意	数 学		諸 注 意	理 科		諸 注 意	小 論 文	
	2月26日(木)	面 接（面接の詳細については2月25日(水)に通知します。）									

学 科	時間										
	月日				15:00	15:55	16:10	17:10			
保健学科 (看護学専攻)	2月25日(水)				受 付	諸 注 意	英 語				
	2月26日(木)	面 接 (面接の詳細については2月25日(水)に通知します。)									
保健学科 (看護学以外 の専攻)	時間										
	月日		8:00	9:00	11:30	12:40	13:00	15:00	15:55	16:10	17:10
	2月25日(水)		受 付	諸 注 意	数 学		諸 注 意	理 科		諸 注 意	英 語

後期日程

学 科	時間										
	月日		8:00	8:50	9:50	10:00					
保健学科 (全専攻)	3月12日(水)		受 付		諸 注 意	面 接					

(注) 1 諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、試験開始後30分(面接は集合時刻の30分後)までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

3 面接試験時に追加の資料提出は認めません。

4 面接の詳細については、2月20日(金)までに群馬大学ホームページでお知らせします。

(6) 試験場

保健学科(看護学専攻を除く)前期日程の試験場は、昭和・東京の2か所に開設します。

後期日程の試験場は、昭和のみです。

日程	学 科	月 日	試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について	受付開始時刻
前期 日程	医 学 科	2月25日(水)	群 馬 大 学 医 学 部	前橋市昭和町 3-39-22	45、47ページ 「◎試験場までの交通案内」 参照	8時
		2月26日(木)				2月25日(水) に通知します
	保 健 学 科 (看護学専攻)	2月25日(水)	群 馬 大 学 医 学 部	前橋市昭和町 3-39-22		15時
		2月26日(木)				2月25日(水) に通知します
	保 健 学 科 (検査技術科学 専攻、理学療法 学専攻、作業療 法学専攻)	2月25日(水)	群 馬 大 学 医 学 部 (昭 和)	前橋市昭和町 3-39-22		8時
			TKP 新 宿 カンファレン スセンター (東 京)	東京都新宿区 西新宿1-14-11 Daiwa西新宿ビル		
後期 日程	保 健 学 科 (全 専 攻)	3月12日(木)	群 馬 大 学 医 学 部	前橋市昭和町 3-39-22		

(注) 1 保健学科(看護学専攻を除く)前期日程の志願者は、昭和・東京の2か所の試験場から1か所を必ず指定し、インターネット出願ページで試験場を選択してください。なお、出願後の試験場の変更は認めません。

(注) 2 東京試験場の収容数には限りがあり、先着順で決定します。定員に達した場合には、インターネット出願ページで選択ができなくなり、昭和試験場(群馬大学昭和キャンパス)での受験となります。

(7) 配点

医学科

日程	学科	配点										合計
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	
前期	医学科	大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	25			475
		学力検査等				150	150			150	※	450

保健学科

日程	学科(専攻)	配点										合計
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接		
前期	保健学科 (看護学専攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	100 ^{脚7}	200	50		850	
		学力検査等						200		100	300	
	保健学科 (検査技術科学専攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	200	200	50		950	
		学力検査等				150	300 ^{脚8,10}	150			600	
	保健学科 (理学療法学専攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	200	200	50		950	
学力検査等					200	200 ^{脚8,11}	200			600		
保健学科 (作業療法学専攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	200	200	50		950		
	学力検査等				300 ^{脚9,10,12}	300	300			600		
後期	保健学科 (看護学専攻)	大学入学共通テスト	100	*50		100	50 ^{脚7}	100	25		425	
		学力検査等								100	100	
	保健学科 (検査技術科学専攻)	大学入学共通テスト	200	*100		400	400	200	50		1350	
		学力検査等								200	200	
保健学科 (理学療法学専攻)	大学入学共通テスト	200	*100		200	200	200	50		950		
	学力検査等								100	100		

(注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、5ページを参照してください。

2 大学入学共通テストの『英語』については、リスニングテストを含み、利用方法については次のとおりとします。

医学科・保健学科

大学入学共通テストの『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とし、素点とします。なお、英語を選択しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い素点とし、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を素点とします。

3 医学科の前期日程及び保健学科看護学専攻の後期日程では、大学入学共通テストの各教科について、傾斜配点(×0.5)、「情報」は傾斜配点(×0.25)を行いますので、上記の配点になります。

4 保健学科(看護学専攻の後期日程を除く)では、大学入学共通テストの「情報」の配点は、傾斜配点(×0.5)を行いますので、上記の配点になります。

5 配点に*印をしてある教科は選択教科を表します。

6 面接(※印)は総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。

7 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2つ、又は『物理』、『化学』、『生物』から1科目を選択してください。

8 「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目を選択してください。理科の各科目の点数は素点としますが、得点調整を行うことがあります。

9 数学又は理科(「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目選択)の高得点の教科の成績を用います。数学及び理科の得点は素点としますが、理科の各科目の得点調整を行うことがあります。

10 検査技術科学専攻及び作業療法学専攻前期日程の理科の配点は150点+150点=300点です。

11 理学療法学専攻前期日程の理科の配点は100点+100点=200点です。

12 作業療法学専攻前期日程の数学の配点は300点です。

Ⅳ 理工学部

1. 出願方法

日程	類	出 願 方 法
前期日程・後期日程	物 質 ・ 環 境 類	左記の2つの類から1つを選び出願してください。
	電 子 ・ 機 械 類	

2. 選抜方法

選抜方法等		評 価 方 法					
		大学入学 共通テスト	教科・科目 に係る個別 テスト	面 接	小論文	外国語にお けるリスニ ングテスト	調 査 書
物質・環境類 電子・機械類	前 期 日 程	○	○	×	×	×	○
物質・環境類 電子・機械類	後 期 日 程	○	×	○	×	×	○

1 評価方法を総合して判定します。

ただし、大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト、面接に著しく不良のものがあつた場合は、上記にかかわらず不合格となることがあります。

2 課せられた試験は、全て受験しなければ失格となります。

(1) 評価方法の教科・科目等

日程	類	教科・科目等	出題意図	摘要	
前期日程	物質・環境類	数学	「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ（数学と社会生活は除く）、数Ⅵ（ベクトル）」又は「数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ（数学と社会生活は除く）、数Ⅵ（数学的な表現の工夫は除く）」から1	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。	
		理科	「物基、物」 「化基、化」 「生基、生」 } から1つを出願時に選択	物理：物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 化学：高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。 生物：高校までに学ぶ生物について全体として理解できているのかを問います。知識を暗記するだけでなく、図や表を読み取るなどして、その内容について議論できるか、などについて総合的に問うことで、大学で生物学を学ぶための準備が十分であるかを試験します。	
		外国語	英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ）	英語でのコミュニケーションに不可欠な語彙・文法・読解に関する基礎力を総合的に問います。	
	電子・機械類	数学	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ（数学と社会生活は除く）、数Ⅵ（数学的な表現の工夫は除く）	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。	
		理科	「物基、物」 「化基、化」 } から1つを出願時に選択	物理：物理に関する基礎的な知識をみるとともに、基礎的な知識を用いて問題を解析し、的確に表現する総合的な能力を評価します。 化学：高等学校で学ぶ「化学基礎」及び「化学」から幅広く出題し、化学に関する学習内容の理解度を評価します。	
		外国語	英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ）	英語でのコミュニケーションに不可欠な語彙・文法・読解に関する基礎力を総合的に問います。	
後期日程	物質・環境類	面接	個人面接／約10分／面接員複数	基礎能力並びに勉学に対する意欲・将来展望等に関する質問を行い、総合的に判断します。	
	電子・機械類		個人面接／約15分／面接員複数		

(2) 試験等日時

月 日		時間		時間		時間		時間	
		9:00	9:30	11:30	12:40	13:00	15:00	16:10	17:10
前期日程	2月25日(水)	諸注意	数 学	諸注意	理 科	諸注意	英 語		
後期日程	3月12日(木)	諸注意	面 接						

(注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので、試験開始時刻30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めず。ただし、試験時間は延長しません。

3 後期日程については、面接の順番により、終了時刻が異なります。

(3) 試験場

前期日程の試験場は、桐生・東京の2か所に開設します。

後期日程の試験場は、桐生のみです。

試験場区分	試験場	所在地	試験場までの交通について
前期日程	桐生	群馬大学工学部	46、47ページ 「◎試験場までの交通案内」参照
	東京	TKP新宿カンファレンスセンター	
後期日程	桐生	群馬大学工学部	

(注)1 前期日程の志願者は、桐生・東京の2か所の試験場から1か所を必ず指定し、インターネット出願ページで試験場を選択してください。なお、出願後の試験場の変更は認めません。

(注)2 東京試験場の収容数には限りがあり、先着順で決定します。定員に達した場合には、インターネット出願ページで選択ができなくなり、桐生試験場（群馬大学工学部 桐生キャンパス）での受験となります。

(4) 配点

日程	類	配点									
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	合計
前期	物質・環境類 電子・機械類	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	50		950
		学力検査等				200	200	100			500
後期	物質・環境類 電子・機械類	大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	50		950
		学力検査等								※	

(注)1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、5ページを参照してください。

2 大学入学共通テストの『英語』の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。具体的には、リーディング160点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、リスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い配点とします。

3 大学入学共通テストの「情報」の配点は、傾斜配点(×0.5)を行いますので、上記の配点になります。

4 前期日程における教科・科目に係る個別テストの理科の得点は素点としますが、得点調整を行うことがあります。

5 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

6 面接(※印)は総合判定の資料とします。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは可否には影響しません。

3. 類及びプログラムについて

理工学部は、「類」による選抜を実施しております。

「類」とは幅広く理工学を学ぶためのものです。分野横断的な教育を強化し、IoT (Internet of Things:モノのインターネット) や持続可能な社会に向けた課題解決ができる人材を育成します。

入学後はまず「類」に所属し、教養教育や理工学基礎科目、類共通科目などを通して幅広い知識を身に着けます。その後、自分の適性を考えながら「プログラム」を選択します。従来の伝統的な学術分野を背景とするプログラムに加えて、理工学の知識を基にした食品工学、化学と物理の融合した材料科学、電気と機械の融合した知能制御などユニークなプログラムによって、みなさんの専門性を育てていきます。

プログラムの選択については、学生の希望や成績等をもとに決定されます。

(1) 物質・環境類 2年次後期から、5つの教育プログラムに分かれます。

①応用化学プログラム

物質の性質・構造に関する分野や遺伝子、生命科学分野について学びます。

②食品工学プログラム

食品工学の基礎や食品の製造に関わる食品生産科学について学びます。

③材料科学プログラム

物質科学と金属工学を基軸として、材料開発に関する基礎から最先端の知識と技術を幅広く学びます。

④化学システム工学プログラム

物質・エネルギーを無駄なく、クリーンに利用・生産するための知識と技術を学びます。

⑤土木環境プログラム

自然災害からの防御や社会的・経済的基盤の計画・整備・維持管理のための技術を学びます。

(2) 電子・機械類 3年次前期から、3つの教育プログラムに分かれます。

①機械プログラム

エネルギー変換技術や材料加工技術、機械力学技術について学びます。

②知能制御プログラム

超スマート社会を創造する知能化メカトロ制御技術、IoTによるエネルギー制御技術について学びます。

③電子情報通信プログラム

最先端のデバイス、通信技術、IoTシステムなどの情報技術について学びます。

6. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

なお、前期日程の試験場について、配慮内容によっては東京試験場を利用することができませんので、ご注意ください。

(1) 相談の時期

2026年1月5日（月）までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

ただし、点字又は代筆による解答を希望する者は、2026年1月5日（月）以前のできるだけ早い時期に相談してください。時期を過ぎてからの相談は対応できない場合がありますので、ご注意ください。

(2) 相談の方法

本学所定の入学試験受験相談書（本学ホームページ参照 <https://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/g2117/>）に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(3) 相談書送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部学生受入課入学試験係 電話 027-220-7150

7. 合格者発表

(1) 期日等

学部	日程	前期日程	後期日程
共同教育学部		2026年3月7日（土）	実施しない
情報学部			2026年3月20日（金・祝）
医学部			
理工学部			

※医学部医学科における第1段階選抜の発表方法は、29ページの「2. 選抜方法」の「(3)2段階選抜について（医学部医学科のみ）」を参照してください。

(2) 合格者本人（インターネット出願時に入力した住所宛）には郵便（発表当日の発送）で通知します。

併せて、合格者の受験番号を本学のホームページ（入試情報）に同日の10時以降から入学手續締切日まで掲載します。大学構内での掲示等はありません。

群馬大学ホームページ：[\[https://www.gunma-u.ac.jp/\]](https://www.gunma-u.ac.jp/)

なお、合否についての電話による問合せには、応じません。

(3) 共同教育学部では、合格者発表後、入学辞退により各専攻に欠員が生じた場合は、志望上位の専攻に繰り上げることがあります。該当者には、3月28日（土）以降文書等により通知します。

(4) 医学部医学科では、合格者発表後、入学辞退により地域医療枠に欠員が生じた場合は、地域医療枠志望者で、地域医療枠の合格者とならず、一般枠で合格となった者について、地域医療枠に繰り上げることがあります。該当者には、3月28日（土）以降文書等により通知します。

8. 追加合格

合格者の追加を行うことがあります。

追加合格該当者には、2026年3月28日（土）から3月31日（火）までの間に、当該学部から電話により出願確認票に記載の連絡先へお知らせします。不合格となった場合でも、自宅待機するなど連絡の取れる状態にしてください。連絡が取れない場合は、追加合格者の資格を失うことがあります。

追加合格者の入学手續は、「11. 入学手續等」の「(1)入学手續に必要なもの」の①～③及び学生証用写真（タテ5cm×ヨコ4cm）1枚を学務部教務課へ持参し行います。入学手續日は、学部の担当者が通知します。不明な点は、該当する学部の担当係へ問合せください。問合せ先は裏表紙の「入学試験に関する問合せ先」を参照してください。

なお、既に国公立大学（本学を含む）へ入学手續を完了した者は、これを取り消して本学へ入学手續を行うことはできません。

9. 欠員補充第2次募集

追加合格により欠員を補充しても、入学手続完了者が入学定員に満たない場合、欠員補充第2次募集を行います。

欠員補充第2次募集を行う場合には、本学のホームページ（入試情報）(<https://www.gunma-u.ac.jp/>)に掲載します。

10. 受験心得

- 1 「群馬大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。
- 2 課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。
- 3 試験室では、「群馬大学受験票」記載の受験番号と同じ番号の席に着き、本学受験票と大学入学共通テスト受験票を机上の右上隅に置いてください。
- 4 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。
なお、試験開始後30分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- 5 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- 6 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。
また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。
 - (1) 写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入した場合
 - (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (3) 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - (4) 配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - (5) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 - (6) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や辞書等をかばん等にしまわず、身に付けていたり、使用すること。
 - (7) 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。
 - (8) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わないこと。
 - (9) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- 7 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・救急車・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- 8 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に本学受験番号及び氏名を記入してください。
- 9 途中退場は認めません。
- 10 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- 11 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
 - ・黒鉛筆（HBに限る。）（美術専攻の実技検査を除く）、鉛筆キャップ、シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
- 12 解答はHBの鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。（美術専攻の実技検査を除く）
- 13 昼食を持参してください。
- 14 このほか受験上の注意事項を試験場に掲示するので、よく見ておいてください。
- 15 諸注意があるので定められた時刻までに試験室に入室してください。

- 16 共同教育学部保健体育専攻の受験者は、実技検査における万一の事故等に備え、健康保険証を持参してください。
- 17 情報学部・医学部保健学科・理工学部の東京試験場である TKP 新宿カンファレンスセンター及び TKP 新宿西口カンファレンスセンターに対し、本学の試験に対する問合せ等をしないでください。

(注ア) 試験室は図示によって案内し、試験室の下見は認めません。

イ 試験当日における付添者の試験場への入構は、ご遠慮願います。

II. 入学手続等

- 合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」をよく読んで、下記の「(1)入学手続に必要なもの」を取りそろえ、「(3)入学手続期間」に手続きしてください。
- 入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。
- 他の国公立大学に入学手続を完了した者は、本学に入学手続をすることはできません。

(1) 入学手続に必要なもの

①入学料 282,000 円

(注ア) 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ 入学料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

②大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」

③入学手続案内で指示するもの

(2) 入学後に必要な納付金

①授業料 半期分 267,900 円 年額 535,800 円

(注ア) 入学時及び在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、半期分又は年額を納入することができます。

エ 授業料を納入した入学手続完了者が、2026年3月31日（火）までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続の上、納入した授業料相当額を返還します。

②入学料、授業料の他に、各学部等で次の諸経費があります。（任意で納入いただくものもあり、納入日等は後日指示されます。なお、金額は予定であり、入学時及び在学中に改定が行われる場合があります。）

共同教育学部…………… 46,660円〔内訳：教育学部同窓会学部後援部会費35,000円／同窓会入会金2,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円〕

※その他テキスト代として、年間25,000円程度必要になります。

情報学部…………… 49,660円〔内訳：後援会費20,000円／同窓会費20,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円〕

※その他テキスト代として、年間20,000円程度必要になります。

医学部医学科…………… 333,300円〔内訳：後援会費129,000円（共用試験等受験料を含む）／刀城クラブ・同窓会終身会費170,000円／学生教育研究災害傷害保険料4,800円／学研災付帯賠償責任保険料3,000円／医療費補助費12,000円／荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円／学友会費9,500円〕

※その他テキスト代として、年間150,000円程度必要になります。

医学部保健学科…………… 99,370円 [内訳：後援会費45,000円／同窓会終身会費40,000円
／学生教育研究災害傷害保険料3,370円／学研災付帯賠償責任保険料2,000円／荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円／学友会費4,000円]

※その他テキスト代として、年間70,000円程度必要になります。

※医学部学生は患者さん及び本人の感染防止のために、麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎・結核等の予防接種・感染症検査を受ける必要があります。なお、検査・ワクチン接種にかかる費用は自費となります。

理工学部…………… 89,560円 [内訳：後援会費20,000円／工業会費（同窓会終身会費）50,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費5,000円／学友会費9,900円]

※その他テキスト代として、年間44,000円程度必要になります。

(3) 入学手続期間

◎ 前期日程試験の合格者

2026年3月15日（日）までに大学へ必着

(注) 上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

◎ 後期日程試験の合格者

2026年3月27日（金）までに大学へ必着

(注) 上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

(4) 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

経済的理由により入学料・授業料の納入が著しく困難な者に対し入学料・授業料を減免する制度や、所定の納期までに入学料・授業料の納入が困難であると認められた者に対し入学料・授業料の徴収を一定期間猶予する入学料・授業料徴収猶予制度があります。

日本人学部学生に対する入学料・授業料減免は、原則として、「高等教育の修学支援新制度」によることとなります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ (<https://www.gunma-u.ac.jp/>) の「入試情報>学費・奨学金」をご覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7141

(5) 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ (<https://www.gunma-u.ac.jp/>) の「入試情報>学費・奨学金」をご覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7142

【ノート型パソコンの準備のお願いについて】

本学では、ICTを活用した教育を行うために、2021年度から新生（1年生）全員にノート型パソコンの準備をお願いしています。

準備していただくノート型パソコンは、授業、LMS（学習管理システム）によるeラーニング、学生同士の学び合い、教員とのコミュニケーション、レポートの作成・提出、授業の履修登録、自己の学修の振り返り、就職活動など、在学中の様々な用途で幅広く活用することとなります。

つきましては、ご入学に際しての経済的な負担は相当なものと思いますが、趣旨をご理解いただき、ノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

なお、ご準備いただくパソコンの性能等の情報は、合格通知又は入学手続の際に改めてお知らせいたします。

[参 考]

グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム

群馬大学では、本学の学生が「自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人」となるよう、グローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れています。その一環として、グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムを設置し、日本語能力・国際理解を含む幅広い教養・外国語コミュニケーション能力の修得を中心とした教育を行うとともに、海外留学の経験を通して広い視野を持つ学生を育てます。

GFL プログラム参加学生には、特別授業料免除や留学支援金などの経済支援、留学に関する渡航サポート、研究室早期配属、修了者への「オープンバッジ」^{*}発行などの支援を充実させています。

※グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムの詳細は、ホームページ（右記 QR コード）をご参照ください。

※「オープンバッジ」とは、自身の知識・スキル・経験をデジタルで証明するものです。学部等卒業時に与えられる学位のほか、学修歴を証明するものとして用いられています。



12. 2026年度入試情報開示について

群馬大学では、一般選抜の情報について、次のとおり開示し、提供します。

○開示する基本的情報

(1) 試験実施結果

- ① 志願者数・志願倍率……本学のホームページに掲載して提供します。

（願書受付期間中更新、2026年2月6日（金）確定値掲載）

- ② 受験者数
③ 合格者数
④ 追加合格者数
⑤ 入学者数
⑥ 入学辞退者数
⑦ 入学者男女数
⑧ 合格者平均点(共通テスト)
⑨ 合格者平均点(総得点)

…本学のホームページに掲載して提供します。

（合格者平均点(共通テスト)、合格者平均点(総得点)については、受験者の個人に関する情報が特定されるおそれのある場合は、提供しません。）

(2) 各科目の出題意図等

共同教育学部	この募集要項の17ページを参照
情報学部	この募集要項の22ページを参照
医学部	この募集要項の30ページを参照
理工学部	この募集要項の34ページを参照

- (3) 学力検査等の試験問題及び解答例（実技検査、小論文及び面接は「評価のポイント」となります。）は、2026年10月頃までに、本学のホームページ（入試情報＞過去の入試問題）に掲載して提供します。

○受験者からの請求に基づき開示する情報

(1) 開示する情報

- ① 大学入学共通テストの得点
② 教科・科目に係る個別テスト等の得点
③ 得点分布(共同教育学部、情報学部、医学部保健学科、理工学部)又は評価(医学部医学科)

(2) 開示請求受付期間・請求時の送付書類

<入学者について>

入学後、教務システムにて案内します。

<入学者以外の者について>

2026年5月7日(木)から5月22日(金)郵送(必着)または窓口書類を持参

※開示請求者は受験者本人に限ります。

(3) 請求時の送付書類

① 必要事項を記入した「入試情報開示請求書」

本学ホームページよりダウンロードしてください(<https://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/g37754>)

② 本学の受験票または大学入学共通テストの受験票、いずれかのコピー(A4サイズ)

③ 返信用封筒(長形3号)に返送先の住所、氏名及び郵便番号を明記し、郵便切手460円分(今後、郵便料金の改定があった場合は、改定後の料金を貼ったもの

(4) 開示方法

<入学者について>

入学後、教務システムにて案内します。

<入学者以外の者について>

2026年5月14日(木)から6月26日(金)の間に「入試情報開示通知書」を郵送します。

(5) 成績開示請求書類の提出先

【郵送の場合】 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 群馬大学学務部学生受入課入学試験係

【持参の場合】 群馬大学荒牧キャンパス 学生センター⑦番窓口

(土曜日、日曜日及び休日を除く、8時30分から17時15分まで)

○閲覧によって開示する情報

(1) 開示する情報

① 入学に関する規則・規程等

② 入試実施体制

③ 調査書(指導上参考となる事項及び備考欄を除きます。なお、事前に申し込みが必要なので、学生受入課へ問合せてください。)

(2) 開示期間

2026年4月3日(金)から5月22日(金)まで(土曜日、日曜日及び休日を除く、8時30分から17時15分まで)

(3) 開示方法

学務部学生受入課窓口において、閲覧により開示

13. 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

○入学者選抜に関する業務(統計処理などの付随する業務を含む。)

○入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

○大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務(入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成業務を含む。)

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

国立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、本学の一般選抜志願者の学部、試験区分、合格状況、本学の受験番号及び大学入学共通テストの受験番号に限って、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

14. 入試過去問題の利用について

- (1) 本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- (2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。
- (3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。
- (4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しております。
<https://www.nyushikakomon.jp/>

15. 一般的注意事項について

- (1) 試験前日又は試験当日に、最寄りの駅・バス停から試験場周辺にかけて勧誘や物品の販売等が行われていることがありますが、これらの行為は群馬大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。そのような事故が生じても、群馬大学は一切責任を負いません。
- (2) 試験の実施に関しての不測の事態（災害・事故等）が生じた場合は、本学ホームページ（入試情報）に掲載しますので、ご確認ください。なお、追試験は、原則実施しません。
群馬大学ホームページ：[<https://www.gunma-u.ac.jp/>]
- (3) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

◎ 試験場までの交通案内

○ 共同教育学部・情報学部

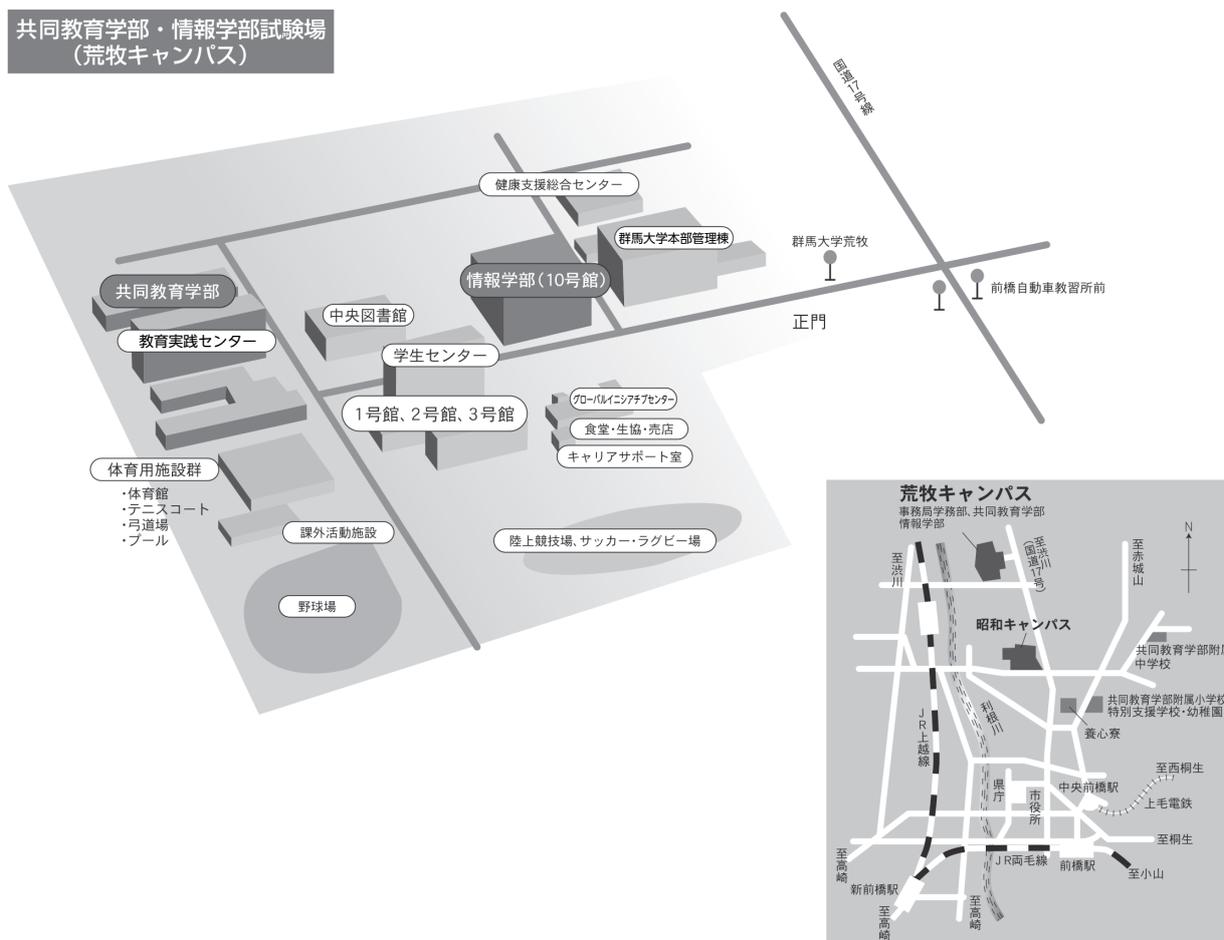
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
JR 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群馬大学荒牧行 ・群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由小児医療センター行	群馬大学荒牧	約28分	閑越交通 バス
	・渋川市内循環渋川駅行 ・渋川駅行 ・小児医療センター行	前橋自動車教習所前	約25分 徒歩10分	
JR 上越線 渋川駅前	・群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分	閑越交通 バス
	・前橋駅行 ・渋川市内循環前橋駅行	前橋自動車教習所前	約25分 徒歩10分	

※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※ JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

共同教育学部・情報学部試験場
(荒牧キャンパス)



○ 医 学 部

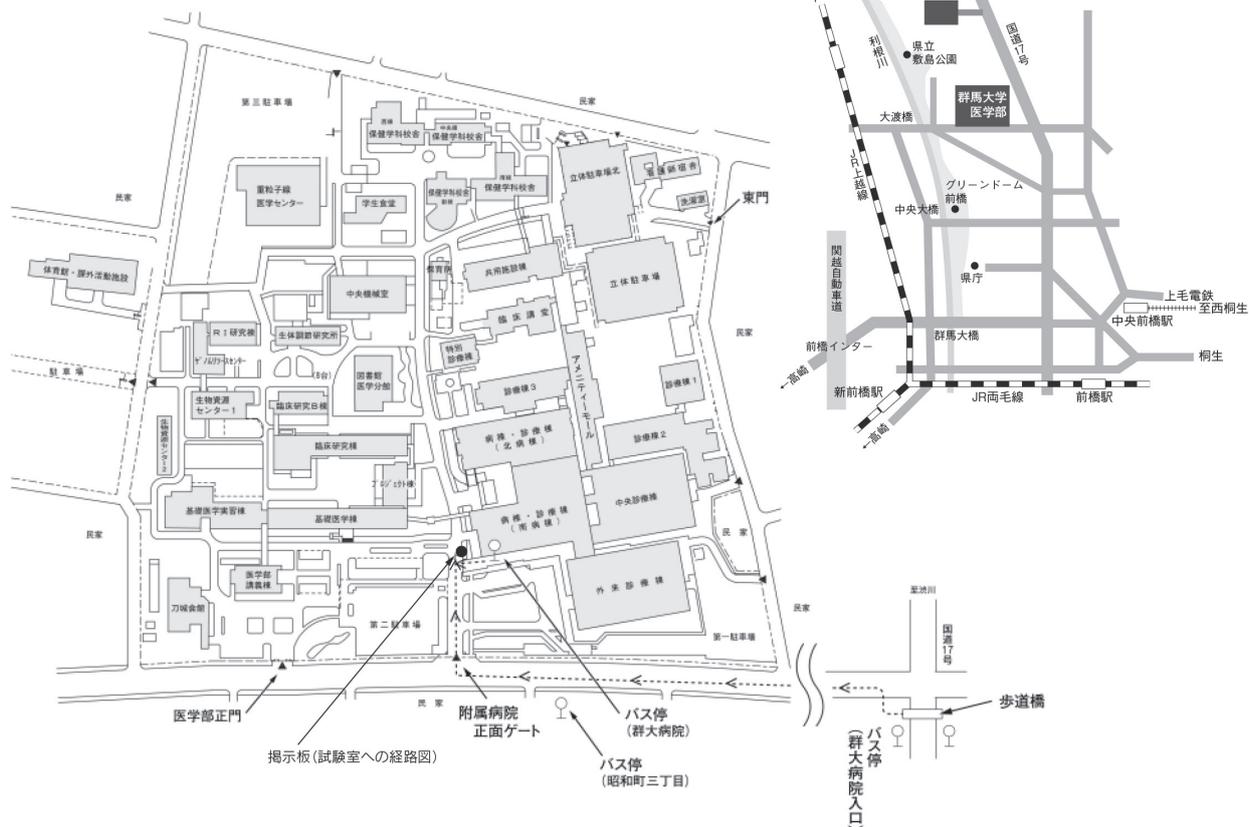
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備 考
JR 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群大病院行 ・群大病院経由群馬大学荒牧行 (南橋田地経由含む)	群大病院	約15分	関越交通 バス
	・渋川市内循環渋川駅行 (群馬大学荒牧経由含む) ・渋川駅行 (群馬大学荒牧経由含む) ・小児医療センター行 (群馬大学荒牧経由含む)	群大病院入口	約13分 徒歩6分	
JR 上越線 渋川駅前	・前橋駅行 (渋川市内循環、群馬大学荒牧経由含む)	群大病院入口	約30分 徒歩6分	関越交通 バス

※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※ JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

医学部試験場 (昭和キャンパス)



○ 理工学部

JR 両毛線桐生駅下車、北方へ 2.5km

東武桐生線新桐生駅下車、北方へ 4.1km

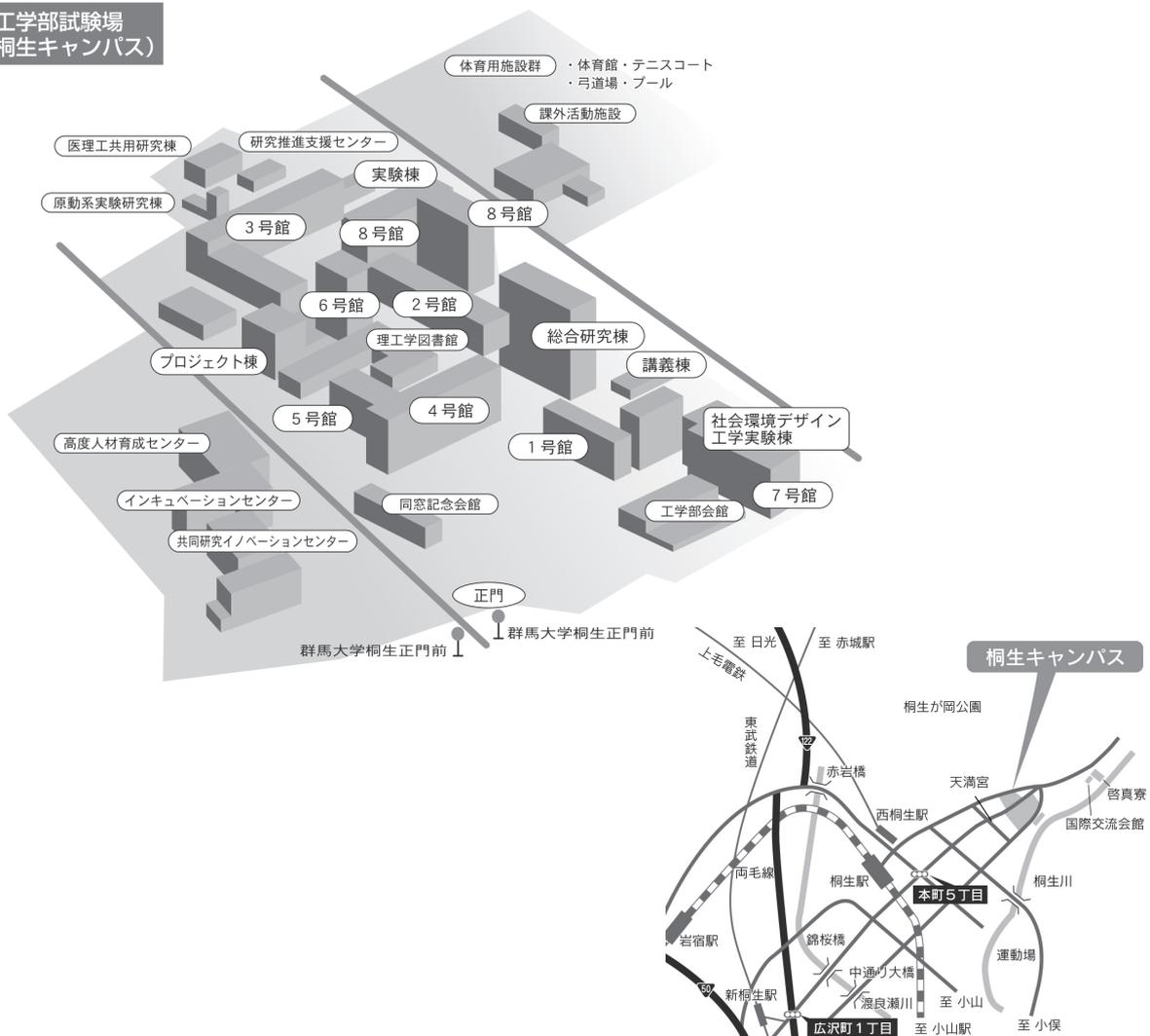
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間
JR 両毛線桐生駅北口 おりひめバス「桐生駅北口」	R高校前行 二渡神社前行 梅田ふるさとセンター前行	「群馬大学桐生正門前」	約7分
東武桐生線新桐生駅 おりひめバス「新桐生駅北口」	R高校前行	「群馬大学桐生正門前」	約20分

※ 試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

※ 理工学部は、2013年4月に工学部を改組して設置された学部ですが、施設の名称が「工学部」となっている場合がありますので、ご注意ください。

理工学部試験場
(桐生キャンパス)



○ 情報学部 東京試験場（前期のみ）

TKP新宿西口カンファレンスセンター

○ JR山手線、中央線、埼京線、湘南新宿ライン、総武線「新宿駅」西口地下広場7番出口徒歩1分



TKP新宿西口カンファレンスセンター

（東京都新宿区西新宿1-10-1 ヨドバシ新宿西口駅前ビル）

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

○ 医学部保健学科・理工学部 東京試験場（前期のみ）

TKP新宿カンファレンスセンター

○ JR山手線、中央線、埼京線、湘南新宿ライン、総武線「新宿駅」南口 徒歩5分

○ 京王線、小田急線、東京メトロ丸ノ内線「新宿駅」西口 徒歩5分

○ 都営新宿線「新宿駅」7番出口 徒歩1分

○ 都営大江戸線「新宿駅」7番出口 徒歩1分

TKP新宿カンファレンスセンター（東京都新宿区西新宿1-14-11 Daiwa西新宿ビル）

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。



活動報告書（調査書が用意できない者用）

フリガナ		受験番号
氏名		※
1 学習活動・「総合的な探究の時間」等において取り組んだ課題研究等		
2 学校の内外で意欲的に取り組んだ活動 (部活動、ボランティア活動、生徒会活動、資格・検定、各種大会・コンクール、海外経験等)		

記入上の注意

1. パソコン入力可です。手書きの場合は黒のボールペンを使用してください。
2. ※印欄は記入しないでください。
3. 記入欄が不足する場合は、適宜追加しても差し支えありません。

前期日程出願用書類等

実技検査に関する届出用紙（前期日程 音楽専攻志願者用）

群馬大学共同教育学部

氏 名			受験番号	※		
器楽検査	(a)ピアノ	作曲者				
		曲 名				
	(b)管、弦、打楽器（邦楽器を含む）及びピアノ (注) 練習曲集の場合は、 曲集名、曲名(番号) も全て記載してください。	①	楽 器 名			
			作 曲 者			
			曲 名 (注)			
			作品番号	第 楽章	調	
② ピ ア ノ	作曲者					
	曲 名					

※印欄は記入しないでください。

実技検査に関する届出用紙（前期日程 保健体育専攻志願者用）

群馬大学共同教育学部

フリガナ		性別		※	
氏名		男・女	受験番号		
出身校	都道 府県立 国市私				
受験種目 <small>〔次のA群、B群よりそれぞれ1種目を選択し、○で囲んでください。〕</small>	A群	①器械運動、②陸上競技、③ダンス、④柔道			
	B群	①バレーボール、②バスケットボール、③野球			
主たる運動クラブ名		経験年数			
従たる運動クラブ名		経験年数			
記録（中学校卒業後の主要なもののみ）	種目名	ポジション、段・発表作品など	出場大会名（年度）	成績（記録・賞）	全国（県）ランキング
体育関係の役員経験	役職名		経験期間		
本学入学後に志望する運動クラブ名					

※印欄は記入しないでください。

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

本人氏名

受験番号
※

履 歴 書 (医学部医学科志願者用)

フリガナ	
氏 名	

学 歴 ・ 職 歴 等	年 月	高等学校入学
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

〈記入上の注意〉

1. パソコン入力可です。手書きの場合は黒のボールペンを使用してください。
2. 履歴事項は、年月順に、空白期間をつくらずに詳しく記入してください。
3. 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含みます。）及び国際バカロレア資格等に合格した者又は合格見込みの者は、その資格取得（取得見込）年月を記入すると同時に、最終学歴から現在に至るまでその経歴を記入してください。
4. 出願資格が高等学校卒業及び卒業見込みによらない者は、記入欄の「高等学校入学」の下の段から必要事項を記入してください。

※印欄は記入しないでください。

受験番号

※

<記入例>

履 歴 書 (医学部医学科志願者用)

フリガナ	グンマ タロウ
氏 名	群馬 太郎

※卒業見込者の場合

学歴・職歴等	20XX年4月	〇〇県立 〇〇	高等学校入学
	20XX年3月	〇〇県立 〇〇高等学校	卒業見込み

※既卒者の場合

学歴・職歴等	20XX年4月	〇〇県立 〇〇	高等学校入学
	20XX年3月	〇〇県立 〇〇高等学校	卒業
	20XX年4月	〇〇予備校	入学
	20XX年1月	〇〇予備校	退学
	20XX年2月	自宅学習	
		現在に至る	

<記入上の注意>

1. パソコン入力可です。手書きの場合は黒のボールペンを使用してください。
2. 履歴事項は、年月順に、空白期間をつくらずに詳しく記入してください。
3. 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含みます。）及び国際バカロレア資格等に合格した者又は合格見込みの者は、その資格取得（取得見込）年月を記入すると同時に、最終学歴から現在に至るまでその経歴を記入してください。
4. 出願資格が高等学校卒業及び卒業見込みによらない者は、記入欄の「高等学校入学」の下段から必要事項を記入してください。

※印欄は記入しないでください。

同意書

群馬県知事 殿

下記に定める群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度の内容に同意し、群馬大学医学部医学科に地域医療枠として入学した場合は、卒業まで群馬県緊急医師確保修学資金の貸与を受け、卒業後は、同資金の貸与を受けた期間の3分の5に相当する期間、群馬県知事が指定する特定病院において、医師として従事する意志を有していることを確約いたします。

記

- 1 2026年度学生募集要項
- 2 群馬県緊急医師確保修学資金貸与条例
- 3 群馬県緊急医師確保修学資金貸与条例施行規則
- 4 ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス

西暦 年 月 日

入学志願者（自署）

住所

氏名

印

保護者もしくは法定代理人（自署）

住所

氏名

印



周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮き彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としています。

入 試 情 報

■群馬大学ホームページ <https://www.gunma-u.ac.jp/admission/>

「入試情報」において、以下の情報等を時期に応じてお知らせしています。

- 学生募集要項
- 進学相談会、オープンキャンパス等各種イベント案内
- 入試実施状況、入試統計資料
- 入学時の経費（入学金・授業料等）、奨学金情報
- 過去の入試問題
- 資料請求方法



入学試験に関する問合せ先

受付時間 8時30分から12時、13時から17時15分
(土・日曜日、祝休日、一斉休業日、年末年始を除く)

本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、原則として志願者本人が行ってください。

■本要項及び入学試験全般に関する問合せ

学務部学生受入課

電話 027-220-7150、7151、7152/FAX 027-220-7155
〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

■各学部入試担当係

○共同教育学部（入学試験係）

電話 027-220-7225 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○情報学部（教務係）

電話 027-220-7404 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2

○医学部（昭和地区事務部学務課入学試験係）

電話（医学科）027-220-8910 } 〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22
（保健学科）027-220-8909 }

○理工学部（桐生地区事務部事務課入試・大学院係）

電話 0277-30-1040 〒376-8515 桐生市天神町1-5-1

LINEとX（旧Twitter）から大学情報をお知らせしています。



https://page.line.me/gunma_univ_pr



https://x.com/gunma_uni_ad